



日常生活圏域ごとの サービス基盤整備の方向性

1 日常生活圏域の設定とサービス基盤整備の方向性

今後ますます高齢者の数や高齢者独居世帯・高齢者夫婦のみの世帯が増加するなか、高齢者が要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築に努めるとともに、各日常生活圏域ごとの整備状況を考慮しながら施設整備を行います。

日常生活圏域の設定は「住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護施設等の整備状況その他の条件を総合的に勘案して」行うこととされており、本市においては、小学校区を基本に、地域の実情に応じて町の境も利用しながら、全部で26の日常生活圏域を設定しています。

第9期におけるサービス基盤整備の基本的な考え方は次のとおりです。

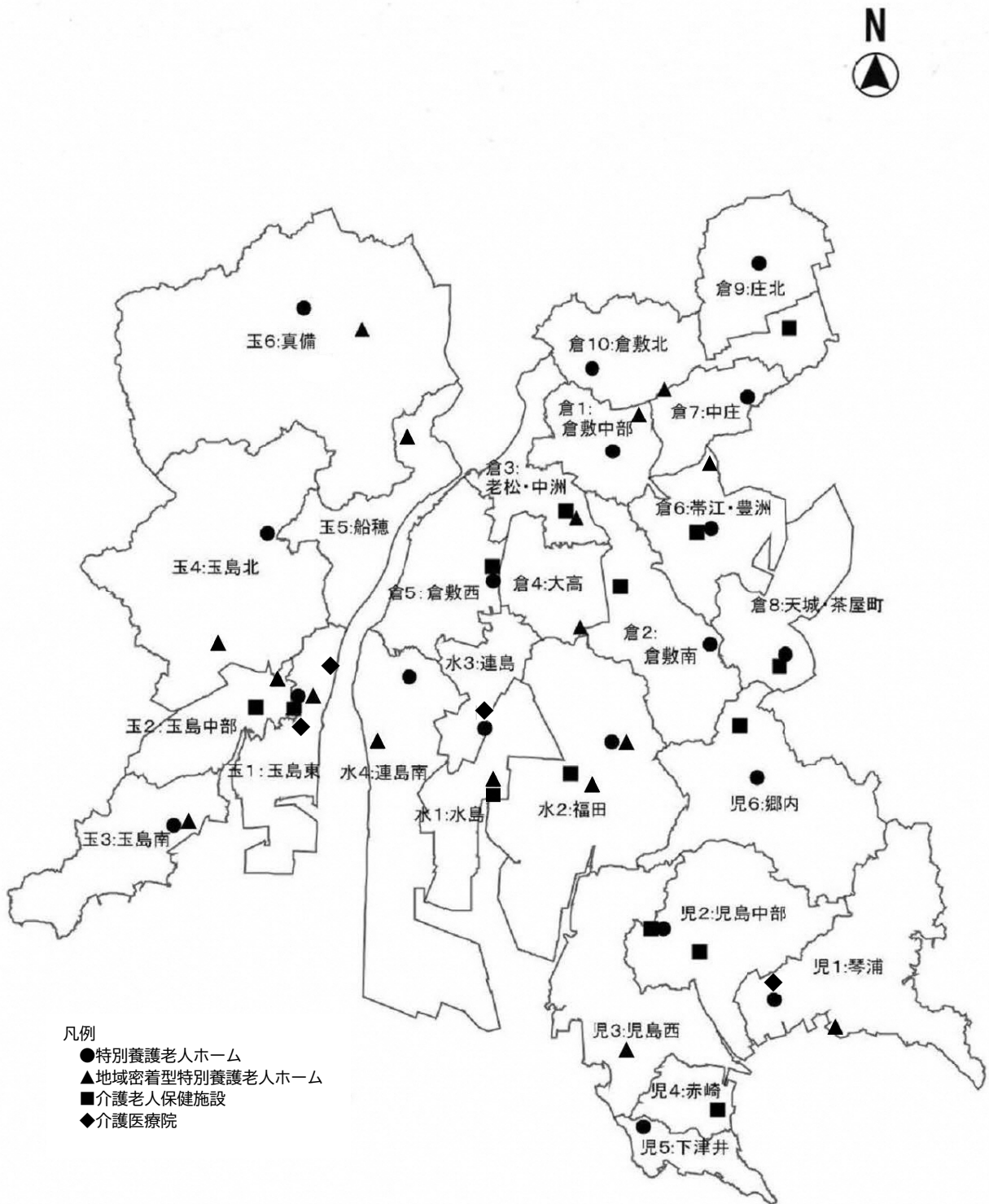
- (1) 地域密着型特別養護老人ホーム等については、高齢者が適切な支援を受け、安心して過ごせるよう、サービス基盤の整備状況、保険料の水準などを勘案して整備を行います。(※1、※2)
- (2) 医療・介護双方のニーズを有する高齢者の増加を踏まえ、看護小規模多機能型居宅介護や定期巡回・随時対応型訪問介護看護の整備を推進し、在宅での生活が継続できるようにこれまで以上に支援します。(※3)
- (3) 認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるように、地域における認知症カフェやチームオレンジ等の充実を目指すとともに、認知症初期集中支援チームの推進、認知症サポーターや認知症マイスターの養成の強化など認知症施策を充実します。
- (4) 健康長寿社会の実現に向け、住民主体のふれあいサロンや地域の組織・団体、事業所等が実施する高齢者が集える通いの場、ボランティア活動、地域の支え合い活動など、高齢者が元気で活躍できる地域づくりを推進します。

※1 県が必要入所(利用)定員総数を定める広域型の特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設については、第8期に引き続き第9期においても、整備を行わず現状を維持するという方向性になっています。

※2 国の方針として、特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅が、多様な介護ニーズの受け皿となっていることから、これらの設置状況等を勘案し計画を策定することになっています。

※3 地域密着型通所介護については、介護保険法改正で指定拒否の仕組みが導入されたことを踏まえ、介護保険事業計画に定める見込量に既に達しているか、又は事業者の指定によってこれを超えることになる等計画の達成に当たり支障があると判断した場合には、倉敷市社会福祉審議会介護保険地域密着型サービス等運営専門分科会の審議等を踏まえて、事業者の指定を拒否することがあります。

【日常生活圏域図】



整備一覧

年度	種別	圏域等	整備数
令和7 (2025) 年度	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (地域密着型特別養護老人ホーム)	児4:赤崎	29床
	看護小規模多機能型居宅介護	市内全域	1か所
令和8 (2026) 年度	認知症対応型共同生活介護 (認知症対応型グループホーム)	市内全域	2ユニット
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	市内全域	1か所
	混合型※特定施設入居者生活介護	市内全域	80床

※混合型：入居者が要介護者とその配偶者等に限られている介護専用型以外の特定施設

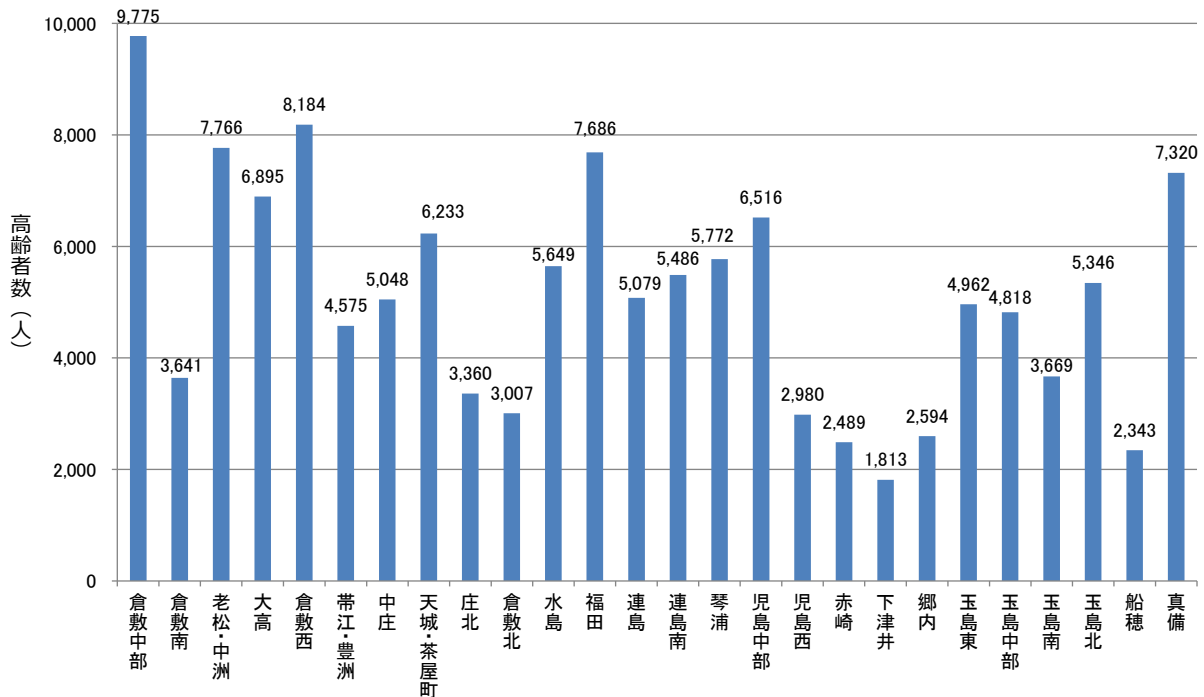
地域密着型サービスの日常生活圏域ごとの必要利用定員総数

(単位：人)

圏域	地域密着型介護老人 福祉施設入所者生活介護			認知症対応型 共同生活介護			地域密着型特定施設 入居者生活介護		
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
倉敷中部	29	29	29	63	63	63			
倉敷南				72	72	72			
老松・中洲	29	29	29	36	36	36			
大高	29	29	29	36	36	36			
倉敷西				54	54	54	29	29	29
帯江・豊洲	29	29	29	72	72	72			
中庄				54	54	54			
天城・茶屋町				90	90	90			
庄北				36	36	36			
倉敷北	29	29	29	63	63	63			
水島	20	20	20	54	54	54			
福田	49	49	49	72	72	72			
連島				36	36	36			
連島南	29	29	29	36	36	36			
琴浦	29	29	29	54	54	54			
児島中部				45	45	45			
児島西	29	29	29	36	36	36			
赤崎		29	29	36	36	36			
下津井				18	18	18			
郷内				54	54	54			
玉島東	22	22	22	62	62	62			
玉島中部	29	29	29	81	81	81			
玉島南	29	29	29	35	35	35			
玉島北	29	29	29	45	45	45	29	29	29
船穂	29	29	29	50	50	50	29	29	29
真備	29	29	29	36	36	36			
市内全域						18			
合計	468	497	497	1,326	1,326	1,344	87	87	87

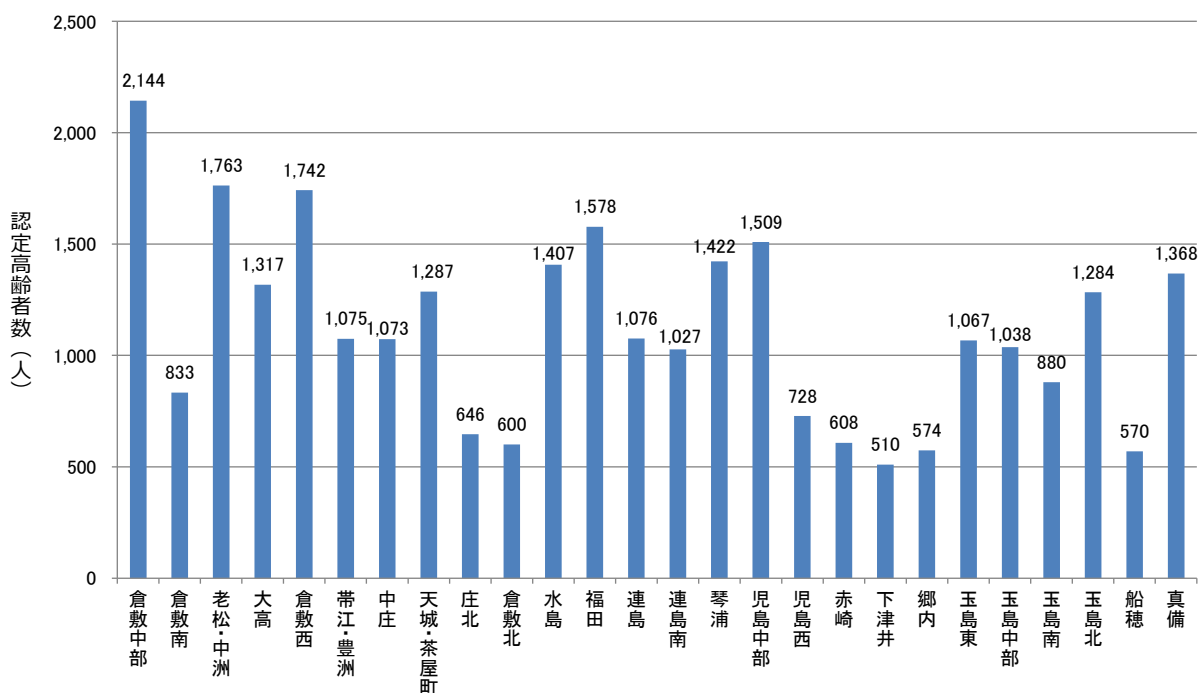
(1) 圏域別にみた高齢者数（令和5（2023）年9月末時点）

令和5（2023）年9月末時点の高齢者133,006人を圏域別にみると、「倉敷中部」が9,775人（7.3%）と最も多く、次いで「倉敷西」8,184人（6.2%）、「老松・中洲」7,766人（5.8%）の順となっています。



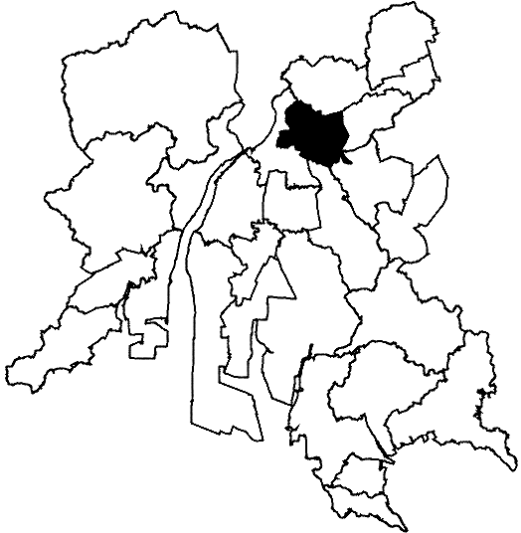
(2) 圏域別にみた要支援・要介護認定高齢者数（令和5（2023）年9月末時点）

令和5（2023）年9月末時点の要支援・要介護認定高齢者29,332人を圏域別にみると、「倉敷中部」が2,144人（7.3%）と最も多く、次いで「老松・中洲」1,763人（6.0%）、「倉敷西」1,742人（5.9%）の順となっています。



2 各日常生活圏域の現況

各日常生活圏域のサービス基盤整備等の現況は以下のとおりです。

倉 1	圏域名：倉敷中部	
範 囲 倉敷東、万寿、万寿東各小学校区 菅生小学校区の一部 (青江、西岡、宮前、祐安)		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：36,908 人 ・高齢者人口：9,775 人 (内 75 歳以上 5,601 人) ・高齢化率：26.5% ・認定者数：2,144 人 ・認定率：22.1% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市鶴形 1-9-7 ・高齢者支援サブセンターの所在地 ：倉敷市浅原 380-2		
		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	14事業所	・訪問入浴介護 1事業所
・訪問看護	8事業所	・居宅療養管理指導 1事業所
・通所介護	8事業所	・短期入所生活介護 3事業所
・特定施設入居者生活介護	6施設(397床)	・福祉用具貸与・販売 4事業所
・居宅介護支援	11事業所	
○ 地域密着型サービス		
・地域密着型通所介護	7事業所	
・小規模多機能型居宅介護	1事業所	
・認知症対応型共同生活介護	4事業所(7ユニット)	
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(29 床)	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	2施設(80 床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	12か所	・憩の家 1か所
・ふれあいサロン	14か所	・老人福祉センター 1か所

三世代での地域のつながりを大切に

倉敷東学区社会福祉協議会 ―三世代交流事業―

倉敷東学区社会福祉協議会は地域住民・地元企業から理事を選出し、さまざまな取組を開催しています。

取組の一つとして、三世代ニュースポーツで、倉敷市スポーツ推進委員を講師に、どの年代でも気軽に参加できるように、囲碁ボールを実施しました。38名の参加者が世代間を超えて一緒にニュースポーツを楽しむことができました。

また、年賀状を通じて、地域の子ども・中年層・高齢者との交流を行う事業にも取り組みました。地域の保育園・幼稚園・小学校の子ども、愛育委員中心の中年層、サロン活動等に参加している高齢者が、年賀状を通じて交流を図るこの活動は、コロナ禍の期間でもつながることができる工夫となりました。



ソーシャルディスタンスを保って行っています。



子どもたちから高齢者へ、とてもかわいい年賀状を出してくれました。

地域の拠点としての“通いの場”

「いきいきくらぶ」 ―健康維持と地域交流―

「元気でいきいき長生きを」このような声から、浜ノ茶屋二丁目町内会では「いきいきくらぶ」が誕生しました。

町内の方が歩いて参加できるよう、馴染みのある浜ノ茶屋ふれあい会館で月2回、体操や手芸、茶話会を開催しています。

代表者を中心に毎月企画を考え、高齢者支援センター等の講師を招き、開催しています。

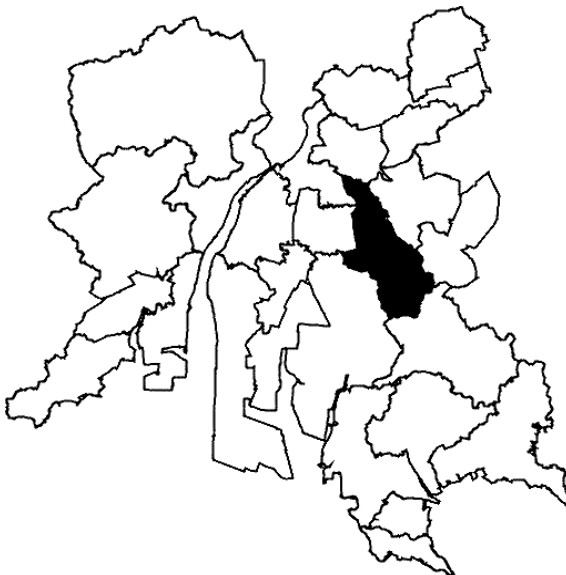
料理好きの参加者が赤飯やお菓子を持ち寄って、談笑しながら食べることも楽しみの一つです。



健康づくりについて講師を招き、勉強しています。



自宅でできる運動を習得中！

倉 2	圏域名：倉敷南		
範 囲 倉敷西、粒江各小学校区			
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:13,275 人 ・高齢者人口:3,641 人 （内 75 歳以上 2,130 人） ・高齢化率:27.4% ・認定者数:833 人 ・認定率:23.1% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市粒江 2500-1			
			
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）			
○ 居宅サービス			
・訪問介護	2事業所	・訪問看護	1事業所
・通所介護	3事業所	・通所リハビリテーション	1事業所
・短期入所生活介護	3事業所	・短期入所療養介護	1事業所
・特定施設入居者生活介護	1施設(30 床)	・福祉用具貸与・販売	1事業所
・居宅介護支援	3事業所		
○ 地域密着型サービス			
・地域密着型通所介護	1事業所		
・認知症対応型共同生活介護	4事業所(8 エット)		
○ 施設サービス			
・特別養護老人ホーム	2施設(110 床)		
・介護老人保健施設	1施設(70 床)		
○ 通いの場等			
・老人クラブ	5か所		
・憩の家	1か所		
・認知症カフェ	2か所		
・ふれあいサロン	9か所		

～個別事例から見える地域課題への取組～

小地域ケア会議から地区社会福祉協議会の立ち上げ

倉敷西小学校区では、小地域ケア会議を重ねていくなかで学区が一つとなり、福祉のまちづくりを進めていくため、令和2年12月15日、倉敷西学区社会福祉協議会を設立しました。

小地域ケア会議で地域の課題を共有し、そのために何ができるかを協議し、地区社会福祉協議会が活動に繋げていくという仕組みをつくっています。令和4年度は、特に個別の困りごとの事例を各委員で共有し「地域で見守っていくには何が必要か」「地域で何ができるか」を考えてきました。個別事例の検討を通じ、個の課題を地域全体の課題として意識することで、それぞれの委員の認識も深まっています。地域でも増えている認知症をテーマとした話し合いも行っています。認知症カフェを立ち上げた委員がいるなど、地域でできることの検討が進んでいます。

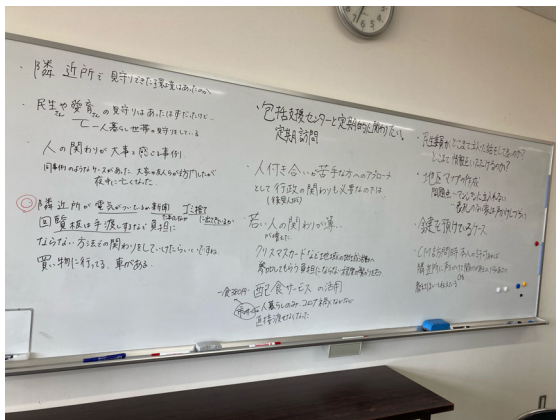


個別事例をグループになって検討、それぞれの委員の目線で、意見を活発に出し合いました。



倉敷西学区社会福祉協議会 設立総会の様子。

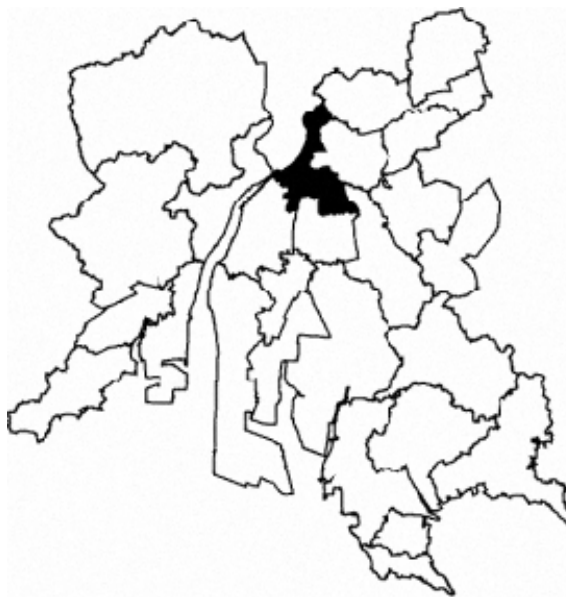
今後は、地域でできる防災について話し合いを進めていくなかで、特に要配慮者も安心して避難できるための取組について検討しています。まずは、地域全体で防災の意識を高めるためのきっかけとして防災訓練を開催します。



会議での意見を「見える化」し、意見の共有を図っています。



年に一度、これまでの小地域ケア会議の歩みを振り返っています。

倉 3	圏域名：老松・中洲		
範 囲 老松、中洲各小学校区			
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：31,199 人 ・高齢者人口：7,766 人 （内 75 歳以上 4,408 人） ・高齢化率：24.9% ・認定者数：1,763 人 ・認定率：22.9% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市老松町 4-4-7			
			
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）			
○ 居宅サービス			
・訪問介護	4事業所	・訪問入浴介護	1事業所
・訪問看護	3事業所	・訪問リハビリテーション	1事業所
・居宅療養管理指導	1事業所	・通所介護	4事業所
・通所リハビリテーション	1事業所	・短期入所生活介護	3事業所
・短期入所療養介護	1施設	・特定施設入居者生活介護	3施設(175 床)
・福祉用具貸与・販売	3事業所	・居宅介護支援	6事業所
○ 地域密着型サービス			
・地域密着型通所介護	3事業所		
・認知症対応型共同生活介護	4事業所(8 エント)		
・地域密着型特別養護老人ホーム	1 施設(29 床)		
○ 施設サービス			
・介護老人保健施設	1 施設(150 床)		
○ 通いの場等			
・老人クラブ	9か所		
・憩の家	1か所		
・認知症カフェ	2か所		
・ふれあいサロン	22か所		

～地域みんなが心地よいと思える空間と活躍の場づくりを意識した取組～

みんなでつくりあげる「ポレポレハウス」

仕事場として使っていた自宅近くの借家で、介護の悩みを語り合う会を開催したことをきっかけに、趣味を楽しめる教室やカフェ、介護座談会、ミニ図書館など、ご近所のつながりを大切にした交流の場となっています。訪れる人同士が仲良くなったり、悩みを共有したり、世代を超えた出会いや活躍が生まれています。

毎月1回行われる介護座談会では、現在介護をしている方や介護の仕事をしていた方が、相談に乗っています。専門の窓口に行かなくてもいいけど、不安がある方などがゆっくりとした空間の中で、思いを吐き出せるように参加者が声を掛け合っています。



認知症の当事者や関心のある方が、みんなで介護を考える介護座談会の様子。



世代を超えて楽しめるボードゲームの様子。

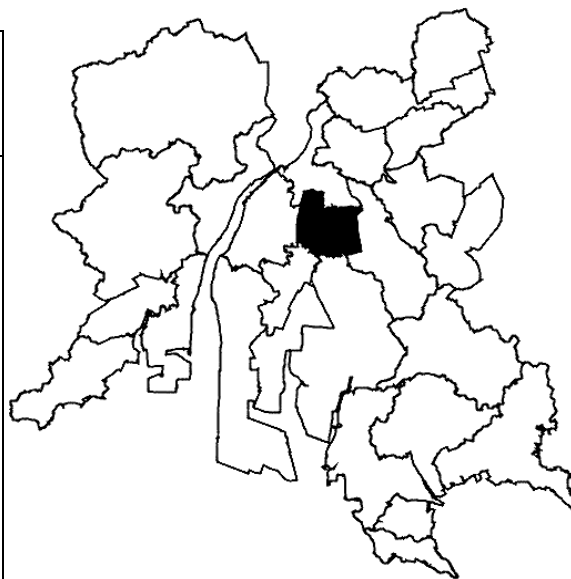
また、代表者の方の声かけがきっかけとなり、近所の20代の方が、趣味のボードゲームを高齢者等に教える「ボードゲームカフェ」が毎月1回開催されています。人との交流が得意でなかったこの20代の方も、役割を持って高齢者と交流することで自信につながり、「ボードゲームカフェ」は、ポレポレハウスの人気メニューになっています。参加者は「孫のような存在で、いつも元気をもらえる」と家族のような関わりができています。また、少人数制だからこそ、人とのつながり、交流を大切にしたい関わりができていく居場所となっています。



手づくりの作品も展示しています。自分の作品を喜んでいる人がいることが励みになります。



地域の高齢者が講師になり、活躍の場となっています。

倉 4	圏域名：大高	
範 囲 大高、葦高、倉敷南各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:34,853 人 ・高齢者人口:6,895 人 （内 75 歳以上 3,652 人） ・高齢化率:19.8% ・認定者数:1,317 人 ・認定率:19.1% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市粒浦 80-1		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	7事業所	
・訪問看護	3事業所	
・通所介護	9事業所	
・短期入所生活介護	1事業所	
・特定施設入居者生活介護	3施設(130床)	
・福祉用具貸与・販売	3事業所	
・居宅介護支援	5事業所	
○ 地域密着型サービス		
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1事業所	
・地域密着型通所介護	8事業所	
・認知症対応型通所介護	1事業所	
・小規模多機能型居宅介護	1 事業所	
・認知症対応型共同生活介護	2事業所(4 ユニット)	
・地域密着型特別養護老人ホーム	1 施設(29 床)	
・看護小規模多機能型居宅介護	1事業所	
○ 施設サービス		
○ 通いの場等		
・老人クラブ	11か所	
・憩の家	1か所	
・認知症カフェ	1か所	
・ふれあいサロン	5か所	

大高小学校区 『 ゆるやかな見守り ～気にかけてくれる大高地区～ 』

大高小学校区は、町内会の加入者が減少する等、近隣との付き合いの希薄さが増しており、コミュニティや町内会としてのきめ細かい自治活動が難しくなっている現状があります。

大高地区小地域ケア会議では、高齢の方の見守り、防災への取組を中心に、各町内の実情に応じた取組を意識して検討を重ねてきました。そこで大高地区に合った見守りのかたちである「ゆるやかな見守り」に取り組むことを決めました。誰でも「さりげなく」「無理ない程度に」「気にかけてくれる」、そんな地区を目指して、その取組についてパンフレットで、各町内に回覧や配布を行いました。町内会加入の有無に関わらず、「ゆるやかな見守り」が地域に浸透するように継続的に取り組んでいます。

葦高小学校区 『 あたたかい目で見守る葦高 』

葦高小学校区は地域の団結力が強みです。コロナ禍でも、町内の活動や行事等の中止以外の方法を考え、規模を縮小しながらでも活動を継続しました。中でも「あしたかわくわくウォークラリー」では地域の意外と知らない名所をクイズに答えながら巡り、子どもや子育て世代、高齢世代が自然と交流できる活動を行いました。また地域を元気づけたい想いで、みんなの葦高協議会が率先し、大高、葦高、倉敷南小学校区で協力して、足高山から花火を打ち上げました。また、表立った活動だけでなく、地域の役員が個別で、高齢の方々の相談、サロン活動の支援等、あたたかい目で、今できる最善を尽くして取り組んできました。今後も活気のある葦高小学校区であり続けるために、地域がより団結して取り組んでいます。

倉敷南小学校区 『 人と人との繋がりを大切にする地域に 』

コロナ禍で閉塞的になった地域を憂い、倉敷南地区小地域ケア会議では、それぞれの立場から今できることについて意見交換を重ねてきました。各町内のサロン活動や、今あるイベントの情報を地区社協だよりで発信し、人と人の繋がりに重きを置いた「防災まちあるき」を小地域ケア会議の委員で実施しました。「一緒に歩くと楽しかった！」「一人ではできないけど、みんなと一緒にならできる！」「健康にもいいね！」「良い取組を地域みなさんに伝えたい」等の感想とともに、地域の危険個所だけでなく、地域で輝く素敵なお手さんの活躍も知る事ができました。今後も、「防災まちあるき」を人と人との繋がりを大切に取る取組として、継続していく予定です。



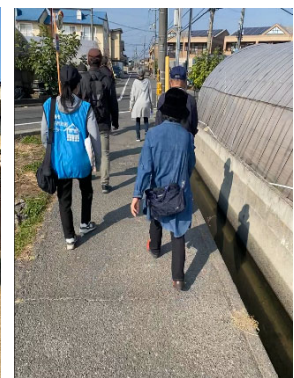
大高小学校区
「ゆるやかな見守り」

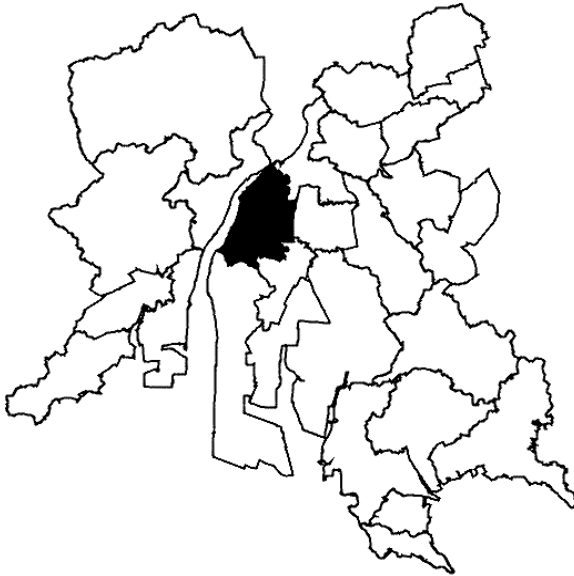


足高山打上花火



倉敷南小学校区
「防災まちあるき」



倉 5	圏域名：倉敷西	
範 囲 中島、西阿知各小学校区 連島北小学校区の一部 (旧霞丘小を除く)		
圏域の概況 （令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:35,987人 ・高齢者人口:8,184人 （内 75 歳以上 4,532 人） ・高齢化率:22.7% ・認定者数:1,742人 ・認定率:21.3% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市中島 770-1		
サービス基盤の現状 （第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	2事業所	・訪問入浴介護 1事業所
・訪問看護	2事業所	・通所介護 7事業所
・通所リハビリテーション	1事業所	・短期入所生活介護 3事業所
・短期入所療養介護	1施設	・特定施設入居者生活介護 2施設(123床)
・福祉用具貸与・販売	2事業所	・居宅介護支援 6事業所
○ 地域密着型サービス		
・地域密着型通所介護	2事業所	
・小規模多機能型居宅介護	2事業所	
・認知症対応型共同生活介護	3事業所(6ユニット)	
・地域密着型特定施設入居者生活介護	1施設(29 床)	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	1施設(132 床)	
・介護老人保健施設	1 施設(150 床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	23か所	
・憩の家	3か所	
・認知症カフェ	2か所	
・ふれあいサロン	29か所	

～いつまでも安心して生活できるまちをお互い様で支える取組～

生活支援サービス「中島ボランティアりんりん」

地域の課題を把握するアンケートのなかで、中島学区の一部の地区の高齢者から「買い物に行くにも、通院するにも、バスの便がなく大変」という声が上がりました。中島地区社会福祉協議会では、それを一部の地区の課題ではなく、学区全体の課題として捉え、身近な住民が地域の高齢者の外出をサポートする仕組みについて、小地域ケア会議等で協議を重ねました。そして、令和4年10月に生活支援サービス「中島ボランティアりんりん」の取組が開始されました。

先進的に取り組んでいる地区との情報交換や、活動を理解し協力してくれる運転ボランティアの呼び掛けなどを行いながら、中島地区社会福祉協議会が主体となり、少しずつ手づくりの仕組みができていきました。中島ボランティアりんりんの特徴は、一人が多くの負担を担うのではなく、予約受付係、運転手、スケジュール調整係、事務局など、それぞれができることを持ち寄り、役割を分担することで参画できる仕組みになっていることです。



仲間集めや仕組みづくりについて、何度も検討会を開催しました。



安心・安全な移動支援のために他の地区の取組の勉強会も行いました。

令和5年5月にはアンケートを実施し、利用している人の声を聞きました。通院や買い物のサポートを行っているこの取組のおかげで「少し遠い自分の好きなお魚屋さんで買い物ができた」と喜ばれる利用者もいました。身近な住民だからできる細やかな支え合いにつながっています。

今後も、顔の見える関係の中で、お互いさまの気持ちを大切にしたい支え合い活動の輪は、広がっていきます。



みんな笑顔で出発式を迎えることができました。

倉 6	圏域名：帯江・豊洲	
範 囲		
帯江、豊洲各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：16,030 人 ・高齢者人口：4,575 人 （内 75 歳以上 2,696 人） ・高齢化率：28.5% ・認定者数：1,075 人 ・認定率：23.5% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市亀山 679-1		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護		4事業所
・訪問看護		1事業所
・通所介護		3事業所
・通所リハビリテーション		1事業所
・短期入所生活介護		3事業所
・短期入所療養介護		1施設
・居宅介護支援		3事業所
○ 地域密着型サービス		
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護		1事業所
・認知症対応型通所介護		1事業所
・小規模多機能型居宅介護		1事業所
・認知症対応型共同生活介護		4事業所(8ユニット)
・地域密着型特別養護老人ホーム		1施設(29床)
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム		1施設(50床)
・介護老人保健施設		1施設(100床)
○ 通いの場等		
・老人クラブ		7か所
・憩の家		2か所
・ふれあいサロン		6か所
・老人福祉センター		1か所

～継続的な取組から生まれる地域のつながり～

豊洲地区社会福祉協議会のコロナ禍の取組

豊洲学区では、毎年学区内のさまざまな団体が連携して、高齢者から子どもまで、多世代が交流を楽しみながら地域の防災を考える「防災ウォーキング」や「防災講演会」を行ってきました。しかし、新型コロナウイルスの流行から、これまで続けてきた交流活動が難しくなっていました。そんな時に、豊洲地区社会福祉協議会の役員から「今まで積み重ねてきた防災の歩みを無駄にしたくない」という声があがり、地域の防災情報をマップにまとめる検討が行われました。多人数が集まる会議ができない時期にも、町内ごとで避難場所や役立つ地域資源、危険箇所等の情報をまとめていきました。防災危機管理室とも連携し、紙面だけではなくスマートフォンでもマップの情報を確認できる新たな方法も取り入れました。



コロナ禍でも地域の情報を集め、マップにまとめていきました。



デジタルマップの活用方法を、地元の消防団とも共有しました。

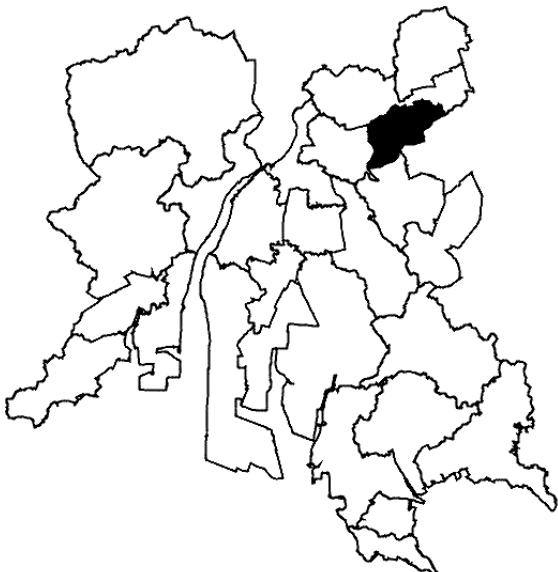
そして、令和4年11月には新型コロナの影響で数年間中止していた防災ウォーキングが再開されました。当日は雨模様でしたが、「災害が起こるのは天気が良い時とは限らない」との考えから、レインコートや傘を使用し、短いコースのみに設定して行いました。平成23年には冠水が起きたこともあり、防災の取組を通じた地域づくりを大事にしている学区です。約50人が参加し、学区内でも普段歩かない道を多世代で歩くことで、地域を深く知るきっかけにもなっています。



ウォーキング前には参加者全員で準備運動を行いました。



雨の中の防災ウォーキングで、より災害時を想定した気づきになりました。

倉 7	圏域名：中庄	
範 囲 中庄小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:17,129 人 ・高齢者人口:5,048 人 （内 75 歳以上 2,903 人） ・高齢化率:29.5% ・認定者数:1,073 人 ・認定率:21.4% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市徳芳 504		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	4事業所	
・訪問看護	2事業所	
・通所介護	3事業所	
・短期入所生活介護	1事業所	
・特定施設入居者生活介護	1施設(50 床)	
・福祉用具貸与・販売	1事業所	
・居宅介護支援	3事業所	
○ 地域密着型サービス		
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1事業所	
・地域密着型通所介護	1事業所	
・小規模多機能型居宅介護	2事業所	
・認知症対応型共同生活介護	3事業所(6 エット)	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	1施設(80 床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	2か所	
・認知症カフェ	1か所	
・ふれあいサロン	8か所	

～被災者にとって交流が心の癒しとなり新たな希望へとつながる取組～

みんなでピーチクパーチクおしゃべりできる「中庄ひばり会」

平成30年7月豪雨災害で被災された方のなかには、さまざまな理由から真備地区を離れ、新たな場所で生活を再建された方々もいます。中庄地区に移られた方も多く、被災者の訪問活動や見守り支援を行っている「倉敷市真備支え合いセンター」でも、訪問時に新たな環境での不安な声などが聞かれるようになりました。なかでも、独居の高齢者世帯や高齢者夫婦の世帯からは「真備から同じように移った人とおしゃべりたい」「近所に真備の人がいてもこのままではわからない」などの声もあったことから、令和4年3月に、「ボランティアハウスどまんなか」を会場として「真備の集い」が開催されました。参加者は、顔見知りになったことで、真備の話や中庄での生活のことなど、普段の暮らしのなかでもおしゃべりが生まれるようになりました。



みんながひばりのようにピーチクパーチクおしゃべりできる雰囲気を大事にしています。



学生の協力してくれるレクリエーションが場を一層盛り上げてくれます。

はじめは、支え合いセンターが呼びかけた集いの会でしたが、参加された方からの「せっかくだから定期的に集まりたいね」「真備の人だけでなく、中庄の人とも知り合いになりたいね」という声をきっかけに、真備の方や中庄の方がピーチクパーチク気軽におしゃべりして仲良くなれる会にしたいという思いから、「中庄ひばり会」としての活動が始まりました。

地元の川崎医療福祉大学の学生や保健師などの協力も得ながら、ウォーキングを行って中庄のことをさらに知ったり、出前講座を活用して学ぶ機会をつくったりと、無理なく楽しめる内容を、参加者が一緒に考えています。



おしゃべりのなかから、今後の計画が生まれていきます。



「どまんなか」周辺を、季節を感じながら歩きました。みんなで歩くことで、より地域を知ることができます。

倉 8

圏域名：天城・茶屋町

範 囲

天城、茶屋町各小学校区

圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在）

・総人口:25,195 人

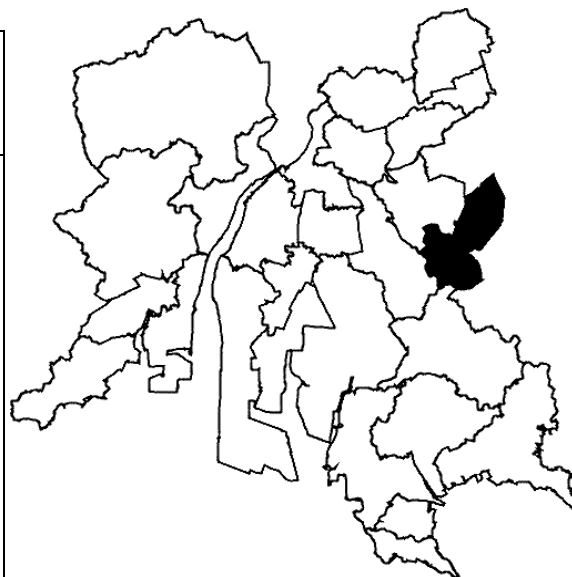
・高齢者人口:6,233 人
(内 75 歳以上 3,651 人)

・高齢化率:24.7%

・認定者数:1,287 人

・認定率:20.7%

・高齢者支援センターの所在地
:倉敷市藤戸町藤戸 1573-1



サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）

○ 居宅サービス

・訪問介護

4事業所

・通所介護

6事業所

・短期入所生活介護

2事業所

・特定施設入居者生活介護

2施設(30 床)

・福祉用具貸与・販売

1事業所

・居宅介護支援

5事業所

・訪問看護

4事業所

・通所リハビリテーション

1事業所

・短期入所療養介護

2事業所

○ 地域密着型サービス

・地域密着型通所介護

2事業所

・小規模多機能型居宅介護

1事業所

・認知症対応型共同生活介護

6事業所(10 エット)

○ 施設サービス

・特別養護老人ホーム

2施設(80 床)

・介護老人保健施設

1施設(99 床)

○ 通いの場等

・老人クラブ

13か所

・憩の家

2か所

・認知症カフェ

2か所

・ふれあいサロン

11か所

～ひとりの子どもに寄り添う気持ちから地域みんなに寄り添う居場所へ～

「スマイル」地域食堂・フードシェア会 ～地域交流～

「朝ごはんを食べていない子どもがいる」という情報を民生委員が知ったことをきっかけに、主任児童委員や地区担当の保健師等が関わって話を進め、多くの高齢者が協力者として参加する「スマイル」が発足しました。子どもだけでなく、高齢者のみの世帯でも孤食になりがちであることから、子どもから高齢者も含めた、地域みんなの居場所づくりが始まりました。毎月2回の開催で、地域食堂とフードシェア会を交互に開催しています。

(地域食堂)

平成29年6月から活動が始まり、コロナ禍は感染対策でお弁当の提供など、形式を変えて工夫しながらも継続して開催しました。新型コロナウイルスが5類になったことで、みんなで一緒に食事をする形式に戻りつつあります。今では子どもから高齢者の幅広い世代と近所の世帯が一緒になって食卓を囲んでいます。高齢者にとっては、外出することや話をする機会が増えることによって生きがいにつながっています。



季節を味わえる食材も取り入れた献立



調理も地域の人みんなで賑やかに

(フードシェア会)

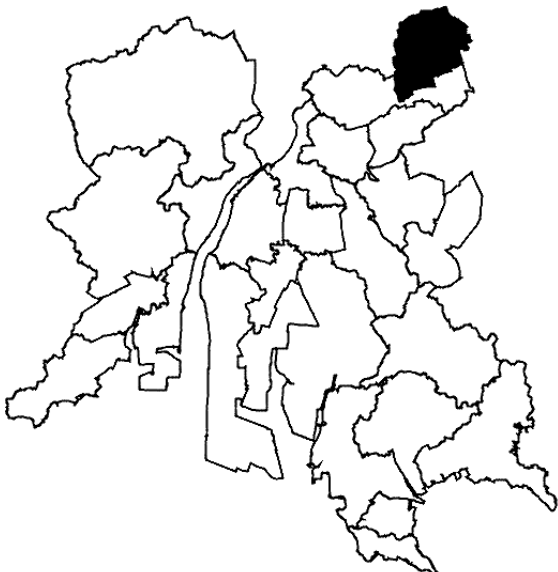
フードシェア会には、野菜づくりが得意な高齢者が作った野菜や、自宅に眠っていた日用品等を持ち寄っています。品物を持ってくる方、持ってくる方、場づくりを手伝っている方々が顔の見える関係になり、日々のことやちょっとした心配ごとなどを自然に話ができており、無理のない見守りにつながっています。食材をもらうことで少し食卓が豊かになったり、フードシェア会に来て話をしながら、地域の人のやさしさに触れる時間が心も豊かにしてくれます。



屋外で行うことで、通りがかりの方にも声をかけ多くの方の参加ができています。



地域の方が自作の野菜を届けてくれています。野菜を作る方のやりがいにつながっています。

倉 9	圏域名：庄北	
範 囲 庄小学校区の一部 (上東、二子、山地、西尾、日畑、 矢部、庄新町)		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:11,484 人 ・高齢者人口:3,360 人 （内 75 歳以上 1,849 人） ・高齢化率:29.3% ・認定者数:646 人 ・認定率:19.3% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市山地 1297		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。） ○ 居宅サービス ・訪問介護 1事業所 ・訪問看護 1事業所 ・通所介護 3事業所 ・短期入所生活介護 2事業所 ・居宅介護支援 1事業所 ○ 地域密着型サービス ・小規模多機能型居宅介護 2事業所 ・認知症対応型共同生活介護 2事業所(4ユニット) ○ 施設サービス ・特別養護老人ホーム 2施設(110 床) ○ 通いの場等 ・老人クラブ 14か所 ・憩の家 1か所 ・認知症カフェ 1か所 ・ふれあいサロン 5か所		

～小さな単位でのささえあいネットワークによる地域づくり～

「トーヨドささえあいネットワーク」

上東地区にあるトーヨド団地では「希薄になりつつある団地内のつながりを何とか守りたい」「孤立しがちな独居高齢者とのつながりを作っていきたい」という思いから、有志のメンバーが集まり「トーヨドささえあいネットワーク」が立ち上がりました。

毎月役員会を開催し、地域のことを考えた取組を実行しています。これまでも、防災意識を高めるための防災ウォーキングや防災訓練、ラジオ体操や夕涼み会、歳末夜回りなど、季節を感じながら身近な住民同士がつながれる取組が行われました。夕涼み会の時には、各家庭に眠っている日用品を持ち寄り、無料のフリーマーケットを併せて開催しました。どの取組も、高齢者世帯が無理なく参加できる内容になるように考えられています。そうした活動によって、子育て世代も含め、幅広い世代が自然に参加できる地域になっています。



年末には、子どもと一緒に歳末夜回りをしています。



毎週土曜日にラジオ体操をしています。

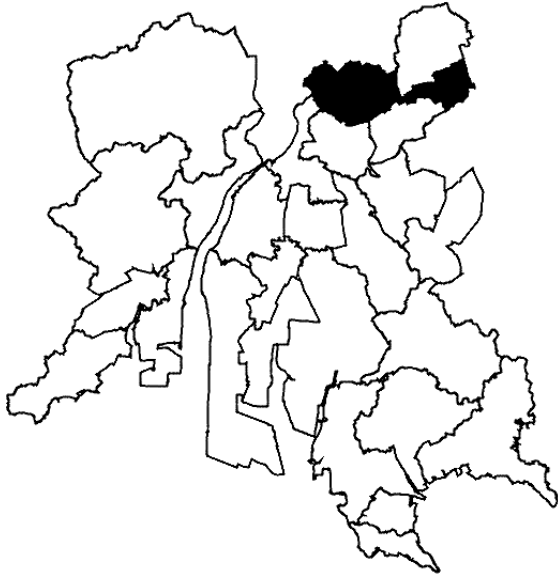
役員会では、取組の話から町内の困りごと、見守りが必要な世帯の話など、活発に意見交換がされています。大きな問題になる前に、ちょっとした困りごとの段階で話し合うことで、地域のなかで解決につながっています。徐々に若い世代にも役割をつなぎながら、住民と役員をつなぐサポーターを増やし、活動のすそ野が広がっています。また、話し合いの場には庄北高齢者支援センターの職員も関わることで、地域の小さな気づきの受け皿にもなり、身近な専門職が内容を共有していることも大きな強みです。



3回目の防災訓練。避難場所の庄中学校を訪問。



子どもから高齢者まで多くの方が夕涼み会に参加されました。

倉 10	圏域名：倉敷北	
範 囲 庄小学校区の一部(下庄、松島、栗坂) 菅生小学校区の一部 (浅原、西坂、生坂、三田)		
圏域の概況 （令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:9,865 人 ・高齢者人口:3,007 人 （内 75 歳以上 1,612 人） ・高齢化率:30.5% ・認定者数:600 人 ・認定率:20.0% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市下庄 700-1 ・高齢者支援サブセンターの所在地 ：倉敷市浅原 380-2		
サービス基盤の現状 （第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス ・訪問介護 2事業所 ・訪問リハビリテーション 1事業所 ・通所リハビリテーション 1事業所 ・短期入所生活介護 2事業所 ・特定施設入居者生活介護 1施設(50 床) ・居宅介護支援 4事業所 ・訪問看護 3事業所 ・通所介護 5事業所		
○ 地域密着型サービス ・地域密着型通所介護 2事業所 ・認知症対応型通所介護 1事業所 ・小規模多機能型居宅介護 1事業所 ・認知症対応型共同生活介護 4事業所(7ユニット) ・地域密着型特別養護老人ホーム 1施設(29 床) ・看護小規模多機能型居宅介護 2事業所		
○ 施設サービス ・特別養護老人ホーム 1施設(50 床) ・介護老人保健施設 1施設(100 床)		
○ 通いの場等 ・老人クラブ 13か所 ・憩の家 2か所 ・認知症カフェ 2か所 ・ふれあいサロン 2か所		

菅生学区小地域ケア会議と菅生小学校の連携

平成30年7月豪雨災害で大きな被害のあった真備地区の状況を目の当たりにし、菅生学区小地域ケア会議では防災を通じた地域づくりに向けた取組を行ってきました。コロナ禍で活動が思うようにできなかった時期もありましたが、令和3年度にはマイタイムラインの作り方や防災情報の収集方法について学ぶ防災講演会を開催しました。

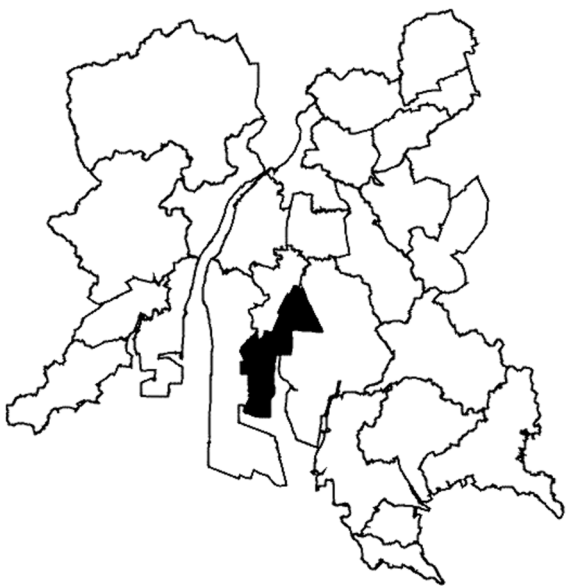
その際に、菅生小学校の校長先生が参加したことをきっかけに小学校と小地域ケア会議とのつながりが生まれ、令和4年度から菅生小学校の防災学習に小地域ケア会議委員が参加しています。4年生と5年生の授業は、非常時の持ち出し品を考えたり、マイタイムラインを作成する内容です。事前に小学生が考えた、さまざまな家族構成で必要となる非常持ち出し品のリストの発表を聞かせてもらい、実際に小地域ケア会議の委員が準備をしている非常持ち出し袋の中身を紹介しました。また、マイタイムラインを一緒に作って発表をしたり、新聞紙でお皿を作るといった体験も行いました。小学生と地域住民と一緒に防災について学ぶことで、親世代を含めた幅広い世代が防災について考えるきっかけにもなりました。

今後も菅生学区小地域ケア会議では、このような連携を通して、顔の見える関係づくりやさまざまなテーマを切り口とした地域づくりに向けた取組につながるよう、地域の関係機関と一緒に活動していきます。

地域の防災士から、災害時の避難所の様子を紹介してもらい、菅生小学校が避難所になった時を想定した話をしました。



授業に地域の方が参加することによって、日頃から顔の見える関係性が広がります。

水 1	圏域名：水島		
範 囲 第四福田、第五福田、水島各小学校区			
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:18,059 人 ・高齢者人口:5,649 人 （内 75 歳以上 3,293 人） ・高齢化率:31.3% ・認定者数:1,407 人 ・認定率:25.0% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市水島南春日町 13-1			
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）			
○ 居宅サービス			
・訪問介護	7事業所	・訪問看護	2事業所
・訪問リハビリテーション	1事業所	・通所介護	1事業所
・通所リハビリテーション	1事業所	・短期入所生活介護	1事業所
・短期入所療養介護	1施設	・特定施設入居者生活介護	1施設(40床)
・福祉用具貸与・販売	1事業所	・居宅介護支援	4事業所
○ 地域密着型サービス			
・地域密着型通所介護		4事業所	
・小規模多機能型居宅介護		2事業所	
・認知症対応型共同生活介護		2事業所(4ユニット)	
・地域密着型特別養護老人ホーム		1施設(20床)	
○ 施設サービス			
・介護老人保健施設		1施設(83床)	
○ 通いの場等			
・老人クラブ		9か所	
・憩の家		1か所	
・認知症カフェ		2か所	
・ふれあいサロン		15か所	

水島学区おしゃべりカフェ with ほっとオレンジカフェみずしま

おしゃべりカフェとほっとオレンジカフェ(認知症カフェ)が、新型コロナウイルスをきっかけに、コラボする話が持ち上がりました。楽しくおしゃべりできる場と認知症の方や家族が気軽に相談できる場を目指し、令和4年5月から水島学区コミュニティ会館で毎月第一水曜日に開催しています。

開催してまもなく、地域の方から「認知症のことで家族が困っている」という相談があり、おしゃべりカフェに本人とご家族が来てくれました。

地域の保育園児や高校生も参加する日もあり、毎月通ってくれる方や、友人を誘って来てくれる方、グランドゴルフの帰りに寄ってくれる方もいるなど、気軽に集まれる交流の場となっており、多くの方に愛されるカフェとなっています。



できること探しから「見守り、支えあう関係づくり」へ 「ちょいサポ！」 ―困りごと支援―

「就労移行支援事業所 irodori」の生活支援サービス「ちょいサポ！」は、新型コロナの全国的な感染拡大時、マスク不足からくる地域高齢者の不安に応えるために「irodori」の利用者がマスクを作り、民生委員と一緒に地域の高齢者へお届けしたことが始まりです。マスクをお届けしている時「ひとり暮らしだから電球交換や草取りが本当に大変」との声を聞き、「この『ちょっと困った』を手伝えることがあるのではないか?」「何か役に立つことがないか?」という思いから「ちょいサポ！」が誕生しました。



いつもゴミ出し
手伝ってくれて
ありがとう♪

「ちょいサポ！」では、困りごとを抱えている高齢者などのところに「irodori」の利用者が事業所の職員と一緒に訪問し、依頼のあった内容をお手伝いします。困っている人は利用しやすい金額でゴミ出しや草取り、電球交換などのちょっとしたお手伝いをしてもらえます。

また、サービスを提供・利用するだけでなく、お互いに人と関わりを持つ大切な機会となっています。このサービスを通じて、支援する側と支援される側の垣根は自然となくなり、地域のつながりを感じることができます。



水 2	圏域名：福田	
範 囲 第一福田、第二福田、第三福田 各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：30,569 人 ・高齢者人口：7,686 人 （内 75 歳以上 4,065 人） ・高齢化率：25.1% ・認定者数：1,578 人 ・認定率：20.6% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市東塚5-4-50 ・高齢者支援サブセンターの所在地 ：倉敷市福田町福田 234-1		
		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	5事業所	・訪問入浴介護 1事業所
・訪問看護	1事業所	・訪問リハビリテーション 1事業所
・通所介護	3事業所	・通所リハビリテーション 1事業所
・短期入所生活介護	1事業所	・短期入所療養介護 1施設
・特定施設入居者生活介護	1施設(59床)	
・福祉用具貸与・販売	2事業所	・居宅介護支援 5事業所
○ 地域密着型サービス		
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1事業所	
・地域密着型通所介護	3事業所	
・認知症対応型通所介護	1事業所	
・小規模多機能型居宅介護	1事業所	
・認知症対応型共同生活介護	4事業所(8ユニット)	
・地域密着型特別養護老人ホーム	2施設(49床)	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	1施設(50床)	
・介護老人保健施設	1施設(80床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	12か所	
・憩の家	3か所	
・認知症カフェ	2か所	
・ふれあいサロン	19か所	

広江フードシェア会と見守り活動 ～毎月第1日曜日 開催～

コロナ禍で人の足が遠のいた地域の拠点である憩の家に、もう一度足を向けてもらうために、また人とのふれあいを必要としている方に笑顔と元気を届けるために、何かできることはないかという思いから、三福地区社会福祉協議会を中心に広江憩の家の有志が作戦会議を重ね、この会を立ち上げました。

連合町内会、民生委員、栄養委員、愛育委員、小学校、地元企業、地域住民などが無理なくできることを協力しています。



訪問の様子「お変わりありませんか？」

令和5年度で開始から3年が経ちますが、今では毎回60人以上が参加しています。手押し車や杖を利用しながら来る方も少なくありません。

また、会場に参加できない独居高齢者や気がかりな方の所へは、担当民生委員が、寄せられた食材や野菜のおすそ分けを持ち、見守りを兼ねて訪問しています。



小学校も協力しています！集めた支援物資を寄付する様子。



食事の様子。
野菜や生活雑貨などのシェア・食事・おしゃべりが楽しみで、ひと月が待ち遠しいのだそう。

「シューイチ百歳体操～はれのちはれ～」

「晴れの国岡山」にちなんで、「みんなで晴々とした笑顔で過ごしたい」という思いのつまったサロン名です。コロナ禍でも感染対策をしながら、ほとんど休まず続けてきました。自粛期間中はお手紙に次の開催日とともにクイズや家でもできる体操を紹介し、自宅にポストイン。クイズの答え合わせはサロンの日に行うなど、休み中でも心のつながりを大切にしてきました。

体操の後はその日の担当者がレクリエーションを行い、笑いが絶えません。お手製の歌本や早口言葉の冊子などを準備して、楽しみながら続けられる工夫をしています。



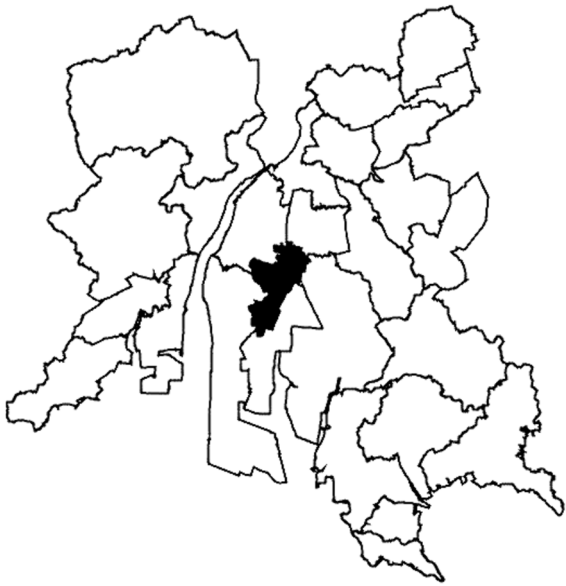
距離を取ってクイズの答えを聞いています。



平成31年4月スタート「古田砂場公民館」にて、毎週火曜日開催。



【あべこべ俳句】
上の句(季語)、中の句、下の句を書いた紙をそれぞれ袋に入れ、ランダムに引いて一つの俳句にしました。思いがけない作品が出来上がり、みんな大笑い！

水 3	圏域名：連島																	
範 囲 連島東、旭丘、連島神亀各小学校区																		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:18,843 人 ・高齢者人口:5,079 人 （内 75 歳以上 2,698 人） ・高齢化率:27.0% ・認定者数:1,076 人 ・認定率:21.2% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市神田 2-3-27																		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）																		
○ 居宅サービス <table><tr><td>・訪問介護</td><td>4事業所</td><td>・訪問入浴介護</td><td>1事業所</td></tr><tr><td>・訪問看護</td><td>1事業所</td><td>・通所介護</td><td>6事業所</td></tr><tr><td>・短期入所生活介護</td><td>1事業所</td><td>・特定施設入居者生活介護</td><td>1施設(50床)</td></tr><tr><td>・福祉用具貸与・販売</td><td>1事業所</td><td>・居宅介護支援</td><td>3事業所</td></tr></table>			・訪問介護	4事業所	・訪問入浴介護	1事業所	・訪問看護	1事業所	・通所介護	6事業所	・短期入所生活介護	1事業所	・特定施設入居者生活介護	1施設(50床)	・福祉用具貸与・販売	1事業所	・居宅介護支援	3事業所
・訪問介護	4事業所	・訪問入浴介護	1事業所															
・訪問看護	1事業所	・通所介護	6事業所															
・短期入所生活介護	1事業所	・特定施設入居者生活介護	1施設(50床)															
・福祉用具貸与・販売	1事業所	・居宅介護支援	3事業所															
○ 地域密着型サービス <table><tr><td>・地域密着型通所介護</td><td>6事業所</td></tr><tr><td>・小規模多機能型居宅介護</td><td>1事業所</td></tr><tr><td>・認知症対応型共同生活介護</td><td>2事業所(4ユニット)</td></tr></table>			・地域密着型通所介護	6事業所	・小規模多機能型居宅介護	1事業所	・認知症対応型共同生活介護	2事業所(4ユニット)										
・地域密着型通所介護	6事業所																	
・小規模多機能型居宅介護	1事業所																	
・認知症対応型共同生活介護	2事業所(4ユニット)																	
○ 施設サービス <table><tr><td>・特別養護老人ホーム</td><td>1施設(130床)</td></tr><tr><td>・介護医療院</td><td>1施設(31床)</td></tr></table>			・特別養護老人ホーム	1施設(130床)	・介護医療院	1施設(31床)												
・特別養護老人ホーム	1施設(130床)																	
・介護医療院	1施設(31床)																	
○ 通いの場等 <table><tr><td>・老人クラブ</td><td>22か所</td></tr><tr><td>・憩の家</td><td>1か所</td></tr><tr><td>・ふれあいサロン</td><td>7か所</td></tr></table>			・老人クラブ	22か所	・憩の家	1か所	・ふれあいサロン	7か所										
・老人クラブ	22か所																	
・憩の家	1か所																	
・ふれあいサロン	7か所																	

わたげのおうち ～café 社協たんぽぽ～ -地域交流-

社会福祉法人クムレが所有する地域の空き家を「地域交流の場としてどう活用していくか」について、地元のボランティアグループや民生委員、主任児童委員、地区社協、専門職などが作戦会議を重ねて形になった場所が「わたげのおうち」です。

子どもの居場所や地域の方の交流の場などに利用されている場所ですが「コロナが収まったのに、地域の集いがなかなか元に戻らない」という地元の方の意見をきっかけに、この「わたげのおうち」において、100円モーニング「café 社協たんぽぽ」が連島東地区社会福祉協議会の主催で始まりました。

毎月、ご近所さん同士が集まりワイワイガヤガヤ。高齢者同士の情報交換や、得意なことを持ち寄る活躍の場になっています。



自分の家のようにくつろいで、楽しい話に花が咲きます。



協力者の地区社協のメンバーとモーニングのメニュー。お手製のジャムや温野菜のサラダが好評です。



「五軒家ほっとカフェ」-交流と活躍の場-

五軒家ほっとカフェは、毎月第1月曜日に、地域の集会所で行われています。参加者は70歳代から90歳代までの約15名。

体操・脳トレ・レクリエーション・勉強会・歌声サロンなどなど、毎回工夫を凝らした内容です。高齢者支援センターや薬剤師会など専門職の講座を活用するだけでなく、公民館で活動するサークルや団体に声をかけ、その活動発表の場にしてもらうことで、「五軒家ほっとカフェ」は、交流の場であるとともに、住民の活躍の場にもなっています。

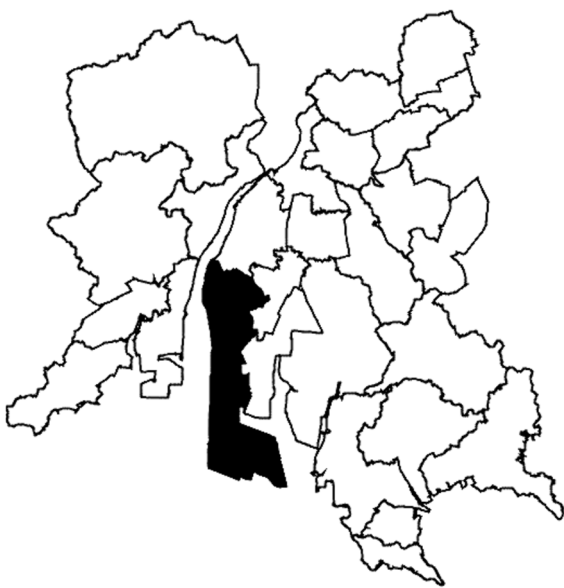
また、地域のなじみの皆さんが寄ることで、サロン開始前からあちこちでおしゃべりの輪が広がり、いくつになっても参加できる気楽で楽しい場になっています。



94歳の参加者のこの笑顔！手づくりカバンも素敵です。「こうありがたいね」と皆の羨望の的です。



水島公民館のコーラスグループの有志メンバーによる歌声サロン。みんなで歌う瀬戸の花嫁。花嫁に扮するのはサロンのメンバー。来る方も観る方も毎年楽しみにしています。

水 4	圏域名：連島南	
範 囲 連島西浦、連島南各小学校区 連島北小学校区の一部 (旧霞丘小に限る)		
圏域の概況 （令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：20,810 人 ・高齢者人口：5,486 人 （内 75 歳以上 2,825 人） ・高齢化率：26.4％ ・認定者数：1,027 人 ・認定率：18.7％ ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市神田2-3-27 ・高齢者支援サブセンターの所在地 ：倉敷市連島町鶴新田 1956-1		
サービス基盤の現状 （第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス ・訪問介護 3事業所 ・訪問看護 2事業所 ・短期入所生活介護 1事業所 ・特定施設入居者生活介護 1施設(60床) ・福祉用具貸与・販売 1事業所 ・居宅介護支援 1事業所		
○ 地域密着型サービス ・小規模多機能型居宅介護 2事業所 ・認知症対応型共同生活介護 2事業所(4ユニット) ・地域密着型特別養護老人ホーム 1施設(29床)		
○ 施設サービス ・特別養護老人ホーム 1施設(50床)		
○ 通いの場等 ・憩の家 1か所 ・認知症カフェ 1か所 ・ふれあいサロン 7か所		

愛育委員が地域のために！

「健康サロン 絆」―地域交流―

「健康サロン 絆」は、連島南学区の愛育委員が「健康くらしき 21・Ⅱ」の運動分野で閉じこもりがちの人たちに対して何かできないかと考えて、平成25年3月に立ち上げたサロンです。

運動を一緒に続けられる仲間づくりをしながら、みんなで体操をして身体を動かしています。愛育委員を中心に、近隣の医療機関や水島保健推進室、高齢者支援センター等の専門職との連携も図りながら、参加者の心と身体の健康を守っています。



絆体操

パプリカの歌にのせて保健師と一緒に考案しました。サロンの最初にみんなで体を動かします。



みなさんの笑顔が私たちの活動の励みになり、頑張る力をもらっています。



サロンの様子

元気で座学よりも身体を動かすことが好きな参加者が多く、しんどい運動も楽々こなし、先生達を驚かせています。

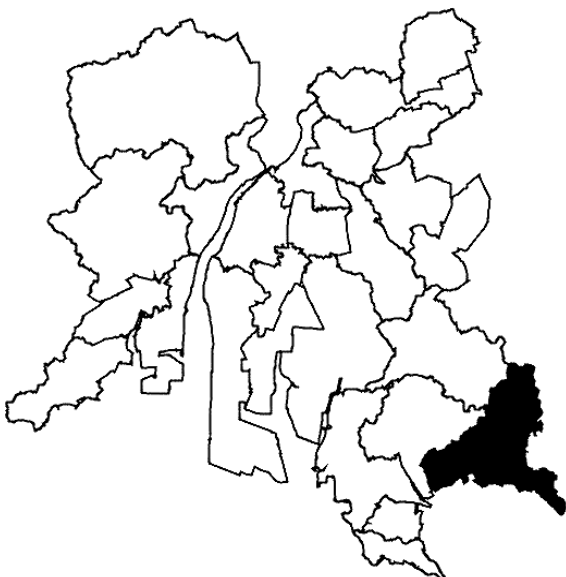


◎ 愛育委員会 吉峯会長にインタビュー ◎

Q.「健康サロン 絆」とはどんなサロンですか？

A. 連島地区だけでなく、遠くからも友人を誘って、みなさんわざわざ来てくださっています。コロナ禍でサロンを休んでいた時期もありましたが、その間は、みなさんにハガキを出していました。サロン再開後も人数が減ることなく、多くの人が毎回楽しみに参加してくださっています。



児 1	圏域名：琴浦		
範 囲 琴浦東、琴浦北、琴浦南各小学校区 琴浦西小学校区の一部(児島上の町、 児島上の町1～4丁目を除く)			
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:15,683 人 ・高齢者人口:5,772 人 （内 75 歳以上 3,538 人） ・高齢化率:36.8% ・認定者数:1,422 人 ・認定率:24.8% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市児島下の町 5-2-17			
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）			
○ 居宅サービス			
・訪問介護	4事業所	・訪問看護	1事業所
・訪問リハビリテーション	1事業所	・通所介護	4事業所
・短期入所生活介護	4事業所	・短期入所療養介護	1事業所
・特定施設入居者生活介護	4施設(252床)		
・居宅介護支援	3事業所		
○ 地域密着型サービス			
・地域密着型通所介護	3事業所		
・小規模多機能型居宅介護	1事業所		
・認知症対応型共同生活介護	3事業所(6ユニット)		
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(29床)		
○ 施設サービス			
・特別養護老人ホーム	2施設(80床)		
・介護医療院	1施設(19床)		
○ 通いの場等			
・老人クラブ	26か所		
・憩の家	2か所		
・ふれあいサロン	18か所		

～役割から生まれる健康づくり～

「琴浦こども食堂」
—子どもたちがくれた高齢者の役割—

「琴浦こども食堂」は、社会福祉法人王慈福祉会の「子どもたちを支えたい」という気持ちを持った有志でおこなわれている子ども食堂です。子どもたちの笑顔を見るために、メニューづくりや調理、盛りつけなど、地域住民やデイサービスセンター・デイケアの利用者、倉敷市いきいきポイントの活動者、高校生ボランティアが役割をもって活動しており、その姿はとても輝いています。子どもたちのために集まっていますが、子どもたちから力をもらえる、まさにお互い様の通いの場です。子どもたちから頼られ、必要とされることは、高齢者にとって、生きがいや充実感を感じられるようになり、長年培ってきた経験や得意なことを活かして子どもたちと関わることは、健康の維持や増進、認知症の進行予防につながります。

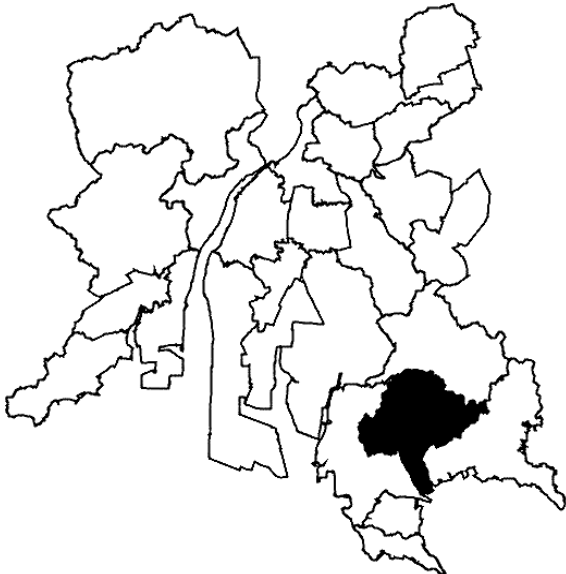
琴浦こども食堂は、活動を通じて、多世代交流や健康づくり、そして、地域社会の活性化を目指して取り組んでいます。



琴浦こども食堂開催中の様子
 参加者もどんどん増え、子どもから高齢者までが参加する
 多世代交流の場となっています。



子どもたちのために野菜の皮むきや野菜を切るデイサービス・デイケアの利用者の皆さんは、「この作業を始めてから元気になった気がする」と話します。自分のためではなく、誰かのために動くことが自然な健康づくりや活躍の場につながっています。

児 2	圏域名：児島中部	
範 囲 児島、緑丘各小学校区 琴浦西小学校区の一部(児島上の町、 児島上の町1～4丁目)		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:20,310 人 ・高齢者人口:6,516 人 （内 75 歳以上 3,765 人） ・高齢化率:32.1% ・認定者数:1,509 人 ・認定率:23.2% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市児島柳田町 355-1		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	7事業所	・居宅療養管理指導 1事業所
・通所介護	8事業所	・通所リハビリテーション 1事業所
・短期入所生活介護	2事業所	・短期入所療養介護 1事業所
・福祉用具貸与・販売	1事業所	・居宅介護支援 8事業所
○ 地域密着型サービス		
・地域密着型通所介護	2事業所	
・小規模多機能型居宅介護	1事業所	
・認知症対応型共同生活介護	3事業所(5ユニット)	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	1施設(100床)	
・介護老人保健施設	3施設(99床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	16か所	
・憩の家	2か所	
・認知症カフェ	1か所	
・ふれあいサロン	24か所	

～人と人とのつながりを大切に～

「つながるパントリー」－児島小学校区小地域ケア会議－

新型コロナウイルス感染症により、私たちの日常は一変しました。そんな中、児島小学校区小地域ケア会議では「つながりの希薄化」や「多世代交流、地域行事の減少」といった課題に対応するために「人と人とのつながりの場を作りたい」との声が多数あがりました。

そこで小地域ケア会議で話し合いを重ね、令和4年7月に児島小学校区にお住まいのすべての方を対象に「つながるパントリー」を開催しました。「つながるパントリー」では食材や日用品、文房具等の無料配布と紙飛行機飛ばし大会、じゃんけん大会を実施し、当日は老若男女約80名の方が参加されました。

参加された方からは「家族で楽しく遊べました」「色んな物をもらえて嬉しかった」「地域の方ともつながれる機会はいいなあ」と嬉しい言葉を沢山いただきました。地域全体に活気を与えられるよう、今後も「つながるパントリー」を開催する予定です。



じゃんけん大会、紙飛行機飛ばしで
人と人がふれあいました！



地域にお住まいの方やくらしき互近助
パントリーからの寄付物品等を合わせ
ると1,000品以上の物品が集まりました！

～住み慣れた地域でいつまでも～

「認知症について考える」－緑丘小学校区小地域ケア会議－

緑丘小学校区小地域ケア会議では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために「もし自分が認知症になったらどんな事に困るか」、「地域にどんな仕組みがあれば良いか」等の話し合いを進めてきました。話し合いの中で、地域の方に「認知症」について知っていただきたいという意見が多くあがったため、今後は地域にお住まいの方々に向けて、認知症について啓発するべく協議を重ねています。地域で助け合いの輪を広める事で誰もが願う「いつまでも住み慣れた地域で過ごしたい」といった思いの実現に向けて取り組んでいます。



小地域ケア会議役員が寸劇を実施！
意見交換も活発にされています。



小学校でも認知症サポーター養成講座
を開催しました！

児 3

圏域名：児島西

範 囲

味野、本荘各小学校区

圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在）

・総人口：8,233 人

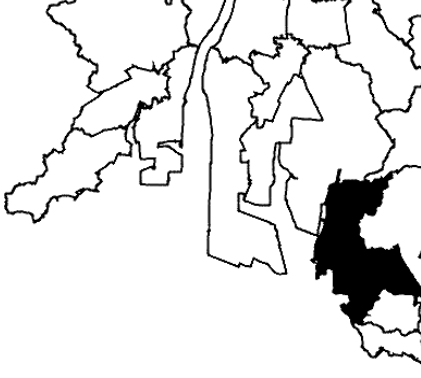
・高齢者人口：2,980 人
（内 75 歳以上 1,704 人）

・高齢化率：36.2%

・認定者数：728 人

・認定率：24.4%

・高齢者支援センターの所在地
：倉敷市児島駅前 4-83-2



サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）

○ 居宅サービス

・訪問介護

2事業所

・訪問看護

1事業所

・通所介護

2事業所

・短期入所療養介護

1事業所

・福祉用具貸与・販売

1事業所

・居宅介護支援

1事業所

○ 地域密着型サービス

・地域密着型通所介護

1事業所

・小規模多機能型居宅介護

1事業所

・認知症対応型共同生活介護

2事業所(4ユニット)

・地域密着型特別養護老人ホーム

1施設(29床)

・看護小規模多機能型居宅介護

1事業所

○ 施設サービス

○ 通いの場等

・老人クラブ

16か所

・憩の家

1か所

・認知症カフェ

1か所

・ふれあいサロン

5か所

コロナを乗り越え認知症カフェが復活！

「カフェなごみ in 本荘」—本荘地区小地域ケア会議—

本荘小学校区で開催している「なごみカフェ in 本荘」は、認知症になっても安心して地域で暮らせる居場所づくりと支援の和を広げるために、平成30年に本荘地区小地域ケア会議で検討し始まった認知症カフェです。

地域住民や認知症の当事者だけでなく、高齢者支援センター、児島保健推進室、倉敷市社会福祉協議会等の専門職も集い、毎月1回、とても和やかに開催しています。

コロナ禍においては、集まらない月も続きました。しかし「変化する状況のなかで、変化を見落としたくない！」と、訪問型のスタイルを取り入れるなど、つながりを切らない努力を続けてきました。



「集えないなら会いに行こう！」
 コロナ禍に取り組んだ訪問型の
 「カフェなごみ in 本荘」。
 “日頃のつながりがあったからこそ
 会いにいける”
 炎天下にもかかわらず、多くの笑顔
 に会うことができました。

そして、令和5年6月。ついに「カフェなごみ in 本荘」は大復活を遂げました。

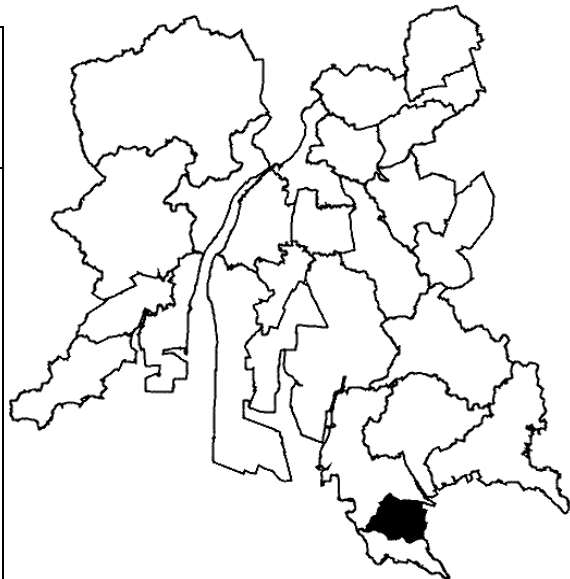
久しぶりに開催した初日には、今まで会えなかった人たちが一同に集い、専門職も全員駆けつけ、大集合。「やっぱり皆と話ができるんはええなあ」、「皆元気で良かった！」など、時間が経つのを忘れ、久しぶりに交流を深めることができました。

令和5年6月に開催した
 「カフェなごみ in 本荘」の
 様子。

司会、手品、舞踊、落語、
 サックス演奏など、芸達者
 な本荘の皆さんが会場を
 盛り上げます。



「カフェなごみ in 本荘」は、認知症当事者や家族だけでなく、本荘地区に住む・かかわる人すべてが参加可能な居場所です。他愛のない自然体の会話を楽しみ、皆が安心できる場所になっています。

児 4	圏域名：赤崎	
範 囲 赤崎小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：7,442 人 ・高齢者人口：2,489 人 （内 75 歳以上 1,424 人） ・高齢化率：33.5％ ・認定者数：608 人 ・認定率：24.4％ ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市児島阿津 2-7-53		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	3事業所	
・通所介護	1事業所	
・通所リハビリテーション	1事業所	
・短期入所生活介護	1事業所	
・短期入所療養介護	1事業所	
・居宅介護支援	4事業所	
○ 地域密着型サービス		
・認知症対応型通所介護	1事業所	
・小規模多機能型居宅介護	1事業所	
・認知症対応型共同生活介護	2事業所(4ユニット)	
○ 施設サービス		
・介護老人保健施設	1施設(100床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	8か所	
・憩の家	1か所	
・ふれあいサロン	3か所	

誰一人取り残さない災害への備え

「阿津町内自主防災会」 — 個別避難計画作成を通じて —

阿津町内自主防災会では、避難行動に支援を要する方やその家族、ケアマネジャー、民生委員、防災危機管理室、倉敷市社会福祉協議会、赤崎高齢者支援センター等が連携し、モデル的に1名分の個別避難計画の作成に取り組むことになりました。

検討会議では支援を要する方の生活状況、避難経路、避難場所、避難サポーターの人選など、皆が一丸となり、同じ地域に住む住民の命を守る方法を考えます。



個別避難計画作成に向けた検討会議の様子。地域住民と福祉の専門職が力を合わせる貴重な場所となっています。



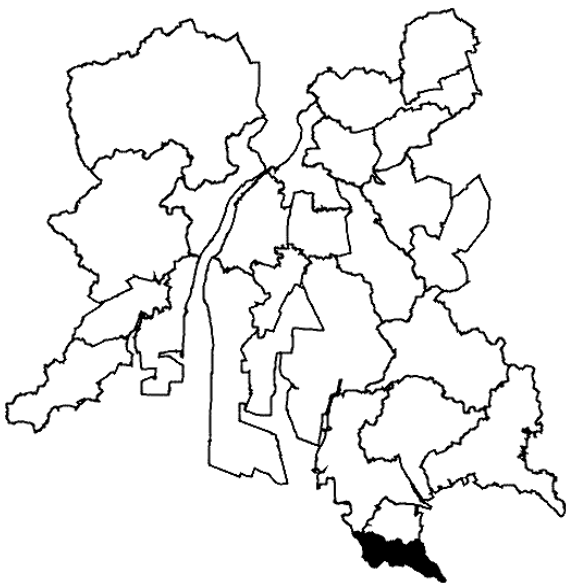
赤崎地区は、「赤崎小学校区小地域ケア会議」において、支え合いの地域づくりの一環で、危険個所の把握や防災に関する勉強会を行うなど、防災に関する意識が高い地域です。(勉強会の様子)

今回の個別避難計画を作成するにあたり、阿津町内自主防災会の方々は、「避難行動要支援者が安心して安全な場所まで行くためには、どんなことが必要なのか、専門的なことがよくわからなかった。しかし、福祉の専門職の皆さんと一緒に作成することで、その課題も解決できた」と話されていました。

また、ケアマネジャーは、「ご本人の身体状況の把握や介護保険サービス等の調整はできても、地域の安全な場所の把握や町内会単位での支え合い活動をコーディネートすることは難しい。地域の方々の協力が大変心強かった」と話されていました。

この取組を通じて、地域のコミュニティが普段からつながっていることの重要性を再確認することができました。

地域・防災・福祉の連携によって完成した個別避難計画が、足がかりとなって、災害に負けない地域づくりに向け、取り組んでいきます。

児 5	圏域名：下津井	
範 囲 下津井東、下津井西各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:4,106 人 ・高齢者人口:1,813 人 （内 75 歳以上 1,064 人） ・高齢化率:44.2％ ・認定者数:510 人 ・認定率:28.2％ ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市下津井吹上 2-6-4		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。） ○ 居宅サービス ・訪問介護 ・通所介護 ・短期入所生活介護 ・特定施設入居者生活介護 ・居宅介護支援 ○ 地域密着型サービス ・認知症対応型通所介護 ・認知症対応型共同生活介護 ○ 施設サービス ・特別養護老人ホーム ○ 通いの場等 ・老人クラブ ・憩の家 ・ふれあいサロン		
		1事業所 3事業所 1事業所 1施設(88床) 2事業所 1事業所 1事業所(2ユニット) 1施設(110床) 7か所 1か所 4か所

「自分の目で見て、手で触れて買い物がしたい！」を応援

「しおかぜ GOGO ショッピング」—社会福祉法人しおかぜの取組—

下津井学区は、山と海に囲まれた、倉敷市の中で、最も高齢化率が高い地域です。そのため、長年「移動」に関する課題を抱えていました。

そんな課題に対し立ち上がったのが、社会福祉法人しおかぜです。しおかぜは、自治会・通いの場への支援や下津井地区社会福祉協議会の事務局も担う、下津井には欠かせない地域の仲間です。



地域支援事業部の皆さん



地域の人の声を聞きに、今日も出かけていきます。

まず、地域の移動に関するニーズの把握を行うため、地域の通いの場を利用する住民の皆さんにご協力いただき、外出する際の交通手段、外出の頻度、買い物に行く場所、送迎支援の必要性等についてアンケート調査を実施しました。

その結果、買い物の際の移動手段に課題を抱える住民が多数存在すること、送迎支援があれば利用したいとの声があったため、令和4年にスタートしたのが「しおかぜGOGOショッピング」です。



毎月2回、買い物に困っている高齢者に対し無料で買い物の送迎支援を行っています。
集合場所も地域の要所要所(下津井公民館付近など)に設けています。

しおかぜGOGOショッピングでは「利用者への事前連絡」、「買い物した荷物を持って歩くのが大変なので、自宅付近まで送迎する」など、利用者の実情に合わせた取組を実施しています。また、「住民同士の交流を図る」ことも大切な目的としており、車内では、いつも楽しい世間話に花を咲かせています。

高齢化率が高くて、それをプラスにとらえ、地域住民と一体となって、「いつまでも安心して住み続ける」をサポートするため、しおかぜGOGOショッピングはこれからも下津井のために走り続けます。

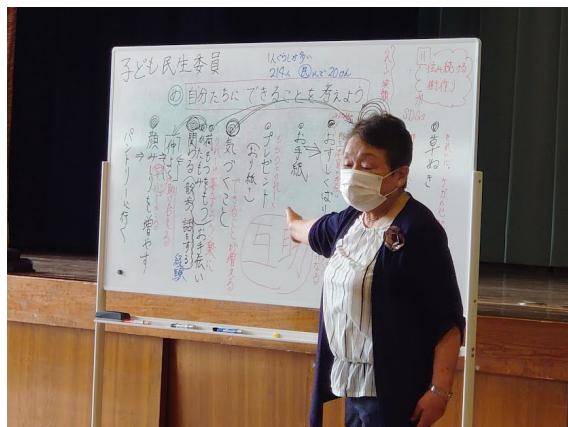
児 6	圏域名：郷内	
範 囲		
郷内小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：9,040 人 ・高齢者人口：2,594 人 （内 75 歳以上 1,456 人） ・高齢化率：28.7% ・認定者数：574 人 ・認定率：22.1% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市串田 660		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護		1事業所
・訪問看護		1事業所
・通所介護		2事業所
・通所リハビリテーション		1事業所
・短期入所生活介護		1事業所
・短期入所療養介護		1事業所
・居宅介護支援		2事業所
○ 地域密着型サービス		
・地域密着型通所介護		2事業所
・認知症対応型通所介護		1事業所
・小規模多機能型居宅介護		1事業所
・認知症対応型共同生活介護		3事業所(6ユニット)
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム		1施設(110床)
・介護老人保健施設		1施設(80床)
○ 通いの場等		
・老人クラブ		6か所
・憩の家		1か所
・ふれあいサロン		3か所

子どもたちと一緒に地域を支える！

「郷内地区子ども民生委員」 —地域のためにできることを子どもたちが考える—

郷内小学校では、令和4年度から地域について学ぶ「郷内学」に取り組んでおり、4年生は「地域福祉」をテーマに学習を行っています。

郷内学では、学校支援事業のコーディネーターを中心に、地域の課題や、その課題に対し自分たちにできることについての座談会も開催しました。



学校支援事業のコーディネーターでもあり、郷内地区民生委員児童委員協議会の会長も務める山田さんを中心に、子どもたちからの意見をまとめていきました。

そして、自分たちにできることについて考えた子どもたちが、独居高齢者宅を訪問する等、活動できる仕組みとして誕生したのが「郷内地区子ども民生委員」です。



郷内地区社会福祉協議会からの委嘱式の様子。
4年生全員が子ども民生委員に委嘱されました。

民生委員さんとともに、独居高齢者宅を訪問する子ども民生委員。
その他の子ども民生委員も、子ども食堂への参加やあいさつ運動などに取り組み、その活動は多岐にわたります。

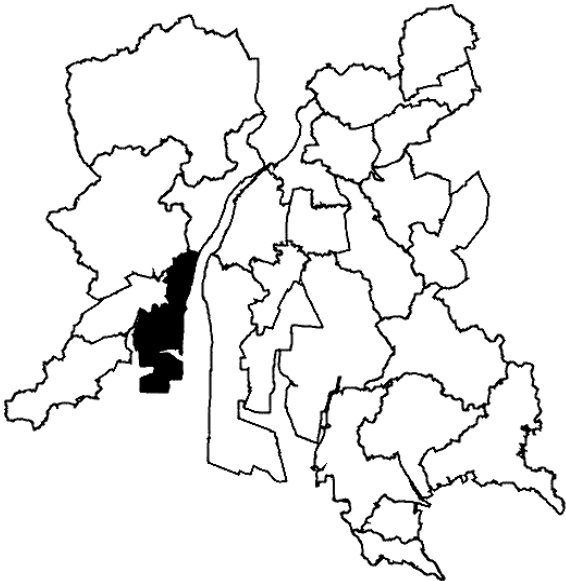


子どもたちと一緒に考えた
子ども民生委員缶バッジ。



学校支援事業のコーディネーターの山田さんは『「地域のために活動したい」という子どもたちの思いを叶えるための仕組みが『郷内地区子ども民生委員』です』と語ります。

子どもたちが「日々の小さな気づき」を大切にしたことから始まった郷内地区子ども民生委員は、これからも郷内地域の大きな担い手として活動を続けていきます。

玉 1	圏域名：玉島東	
範 囲 上成、乙島、乙島東各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：17,579 人 ・高齢者人口：4,962 人 （内 75 歳以上 2,896 人） ・高齢化率：28.2% ・認定者数：1,067 人 ・認定率：21.6% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市玉島 750-1		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	5事業所	・訪問看護 2事業所
・居宅療養管理指導	1事業所	・通所介護 4事業所
・短期入所生活介護	3事業所	・短期入所療養介護 2事業所
・特定施設入居者生活介護	1施設(108床)	
・福祉用具貸与・販売	1事業所	・居宅介護支援 7事業所
○ 地域密着型サービス		
・地域密着型通所介護	5事業所	
・小規模多機能型居宅介護	2事業所	
・認知症対応型共同生活介護	3事業所(7ユニット)	
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(22床)	
・看護小規模多機能型居宅介護	1施設	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	1施設(114床)	
・介護老人保健施設	1施設(150床)	
・介護医療院	2施設(202床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	18か所	
・憩の家	1か所	
・ふれあいサロン	10か所	

～健康的な地域づくりを目指して～

上成てくてくお散歩マップ、ウォークイベント

上成学区小地域ケア会議では、コロナ禍で、外へ出かける機会も減り、健康に不安を感じる人や近所との交流が少なくなったと感じる人が増えたことが話題になりました。

そこで、地域でできる健康づくりについて取り組みたいということになり、「上成てくてくお散歩マップ」を作成しました。

上成学区内に4つのコースを設け、史跡や花の綺麗なスポットも楽しみながら回れるようになっています。

マップは上成学区内の全戸に配付され、気軽に健康づくりやウォーキングに取り組むきっかけになっています。



令和4年11月にマップの完成記念のウォークイベントを開催し、4コース全体で250名の参加がありました。

普段からご近所をウォーキングしている方も、同じ学区内でもほとんど歩かない道もあり、上成の風景を楽しみながら新鮮な気持ちで歩きました。

また、マップにはコースごとに、それぞれのポイントでスタンプを押せるようになっており、気持ちのいい疲労感を感じながら、ウォーキングの良さが実感できました。

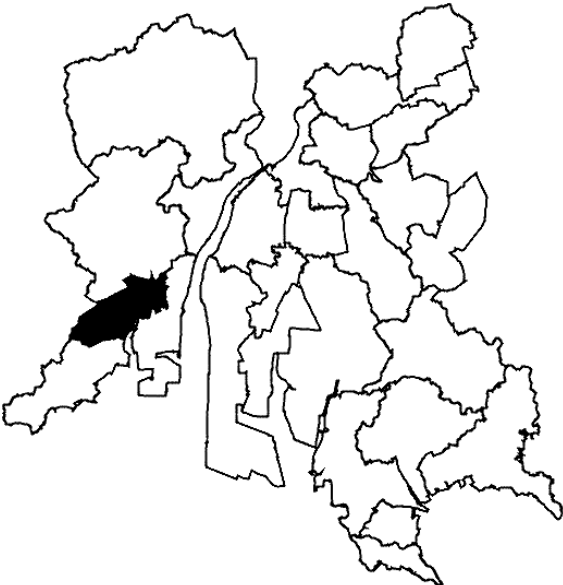
大変好評でしたので、また違った季節の花を楽しんでもらったり、他のコースも楽しんでもらったりできるよう、今後も定期的開催していきたいと考えています。



出発前にみんな一緒にラジオ体操で身体をほぐしました。



列の前後を上成地区社会福祉協議会スタッフが一緒に歩き、交通安全に気を付けながらウォーキングを楽しみました。

玉 2	圏域名：玉島中部		
範 囲 玉島、柏島各小学校区			
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口:14,546 人 ・高齢者人口:4,818 人 （内 75 歳以上 3,033 人） ・高齢化率:33.1% ・認定者数:1,038 人 ・認定率:21.6% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市玉島中央町 1-4-8			
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）			
○ 居宅サービス			
・訪問介護	5事業所	・訪問看護	1事業所
・訪問リハビリテーション	1事業所	・通所介護	4事業所
・通所リハビリテーション	3事業所	・短期入所生活介護	2事業所
・短期入所療養介護	2事業所	・特定施設入居者生活介護	2施設(80床)
・福祉用具貸与・販売	3事業所	・居宅介護支援	6事業所
○ 地域密着型サービス			
・地域密着型通所介護	5事業所		
・認知症対応型通所介護	1事業所		
・小規模多機能型居宅介護	3事業所		
・認知症対応型共同生活介護	5事業所(9ユニット)		
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(22床)		
○ 施設サービス			
・介護老人保健施設	1施設(89床)		
○ 通いの場等			
・老人クラブ	6か所		
・憩の家	3か所		
・認知症カフェ	2か所		
・ふれあいサロン	14か所		

～世代を超えた地域の居場所づくり～

たまさろん

清心町商店街で洋品店だった空き店舗を改装し、地域の方たちが気軽に憩える居場所としてできたのが「たまさろん」です。

月1回開催されている健康体操では、高齢者支援センター等の専門職が体操を指導したり、ネットで配信されている体操動画をスクリーンに映し出したり、みんなで一緒に体操を楽しんでいます。

体操の後はみんなでゲームや茶話会を楽しみ、なじみ深いお店の雰囲気を感じながら、和気あいあいとした時間を過ごしています。



高齢者支援センター職員の動きに合わせて、みんなで一緒に身体を動かしました。



ネット上にはいろんな体操の動画があり、その日の気分で選んで映しています。

みんなで作ってみんなで食べる井戸端食堂は、月2回開催されています。

互近助パントリー等から食材等を提供されることもあり、どのような料理を作るかメニューを考えるのも楽しみの一つです。

地元の高校生や小学生も参加することがあり、高齢の参加者と一緒に役割分担しながら調理と食事をしています。

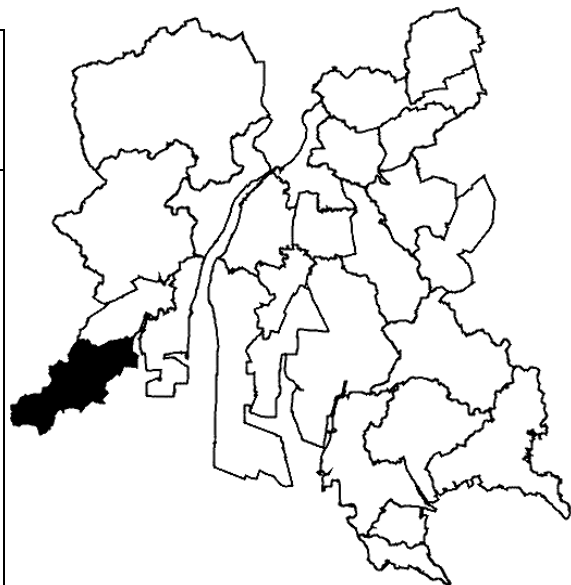
こうした世代間交流により、一体感が生まれ、とても和やかな雰囲気で会話も弾み、楽しい場となっています。



ベテラン主婦から料理のコツなどを、高校生が学びました。



大勢で一緒に食事するのは楽しく、自然と会話が弾みます。

玉 3	圏域名：玉島南	
範 囲 玉島南、沙美、南浦各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：9,459 人 ・高齢者人口：3,669 人 （内 75 歳以上 2,271 人） ・高齢化率：38.8% ・認定者数：880 人 ・認定率：24.0% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市玉島勇崎 1044-3		
サービス基盤の現状（第 8 期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス ・通所介護 ・短期入所生活介護 ・特定施設入居者生活介護 ・居宅介護支援 3事業所 2事業所 1施設(48床) 4事業所		
○ 地域密着型サービス ・地域密着型通所介護 ・小規模多機能型居宅介護 ・認知症対応型共同生活介護 ・地域密着型特別養護老人ホーム 1事業所 2事業所 2事業所(4ユニット) 1施設(29床)		
○ 施設サービス ・特別養護老人ホーム 1施設(110床)		
○ 通いの場等 ・老人クラブ ・憩の家 ・ふれあいサロン 11か所 2か所 21か所		

～社会福祉法人の協力から、買い物を楽しむ喜びに～

買い物支援「南浦・岩谷ふれあい号」

商店や飲食店が少ない南浦学区では、店頭で並んだ商品を選びながら買い物をしたいという希望の声がよく聞かれます。

そこでどのような取組をすれば解決するのか、小地域ケア会議で協議し、住民による移動支援も検討しましたが、使える車両の問題と高齢化による活動の担い手不足により、住民だけで行うことは困難でした。

すると、その状況を知った社会福祉法人松園福祉会あすなろ園が地域貢献活動として車両とドライバーを提供してくださることになり、「南浦・岩谷ふれあい号」の運行がスタートしました。



店舗へ到着。
「今日はなにを買おうかなあ」



到着後は点呼と注意事項。
「帰りも遅れないように戻ってきてね」

ふれあい号は月2回、第1・第3金曜日に南浦学区内を巡回し、参加希望者を乗せて大型スーパーへ向かいます。

南浦学区は南浦と岩谷の地区に分かれていて、若い頃はバイク等に乗ってお互いの地区を行き来していた方もおられましたが、免許証を返納してからは行き来することも困難になり、なかなか会うこともできなくなったそうです。

そうした旧友ともふれあい号の日は再会することができ、普段話せない分、移動の車内では会話が盛り上がります。

現地に到着後、どの参加者も時間いっぱい買い物や談笑を楽しんでいます。

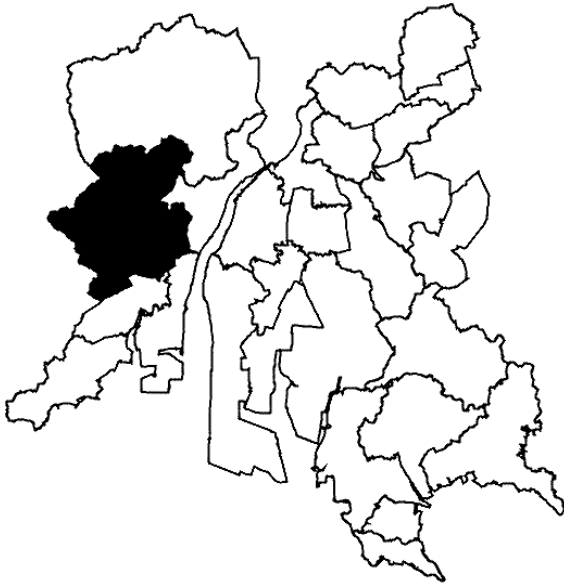
このふれあい号の運行日は、さながら移動型通いの場となっており、参加者の大きな楽しみとなっています。



ご近所の方が一緒に買い物のお手伝いに付き添われ、互助の気持ちも生まれています。



買い物してたくさんの荷物があると、乗降時もそっと手伝ってもらえるのは助かりますね。

玉 4	圏域名：玉島北		
範 囲 長尾、富田、穂井田各小学校区			
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：21,044 人 ・高齢者人口：5,346 人 （内 75 歳以上 3,236 人） ・高齢化率：25.4％ ・認定者数：1,284 人 ・認定率：24.3％ ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市玉島陶 856-1			
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）			
○ 居宅サービス			
・訪問介護	5事業所	・訪問看護	3事業所
・居宅療養管理指導	1事業所	・通所介護	5事業所
・短期入所生活介護	3事業所	・特定施設入居者生活介護	3施設(208床)
・居宅介護支援	5事業所		
○ 地域密着型サービス			
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2事業所		
・地域密着型通所介護	2事業所		
・認知症対応型通所介護	2事業所		
・小規模多機能型居宅介護	3事業所		
・認知症対応型共同生活介護	2事業所(5ユニット)		
・地域密着型特定施設入居者生活介護	1施設(29床)		
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(29床)		
・看護小規模多機能型居宅介護	1事業所		
○ 施設サービス			
・特別養護老人ホーム	1施設(99床)		
○ 通いの場等			
・老人クラブ	13か所		
・憩の家	2か所		
・ふれあいサロン	11か所		

～認知症の人も家族も、安心して憩える場づくり～

チームオレンジ拠点「ちょこっと亭」

認知症マイスターと認知症の人と家族がチームとなり、認知症の人と家族のやりたいことなどを継続的にチームで取り組む仕組みとしてチームオレンジがあります。

「ちょこっと亭」は、チームオレンジの活動拠点として、長尾地域の民家で月1回の活動を実施しています。



庭には数多くの草花が生えており、ここからハーブティー等の材料を調達します。



摘みたての花を使ったハーブティーをいただきながら、ほっこりとした一時を過ごします。

開催日には、我が家のような雰囲気皆さんリラックスして、ホッとできる時間を過ごしています。

庭で育てている草花を使ってハーブティーや防虫剤・痒み止めを作ったり、籠などの小物づくりを楽しんだりしています。四季折々の楽しみがあって、活動する皆さんも毎回楽しみにしています。

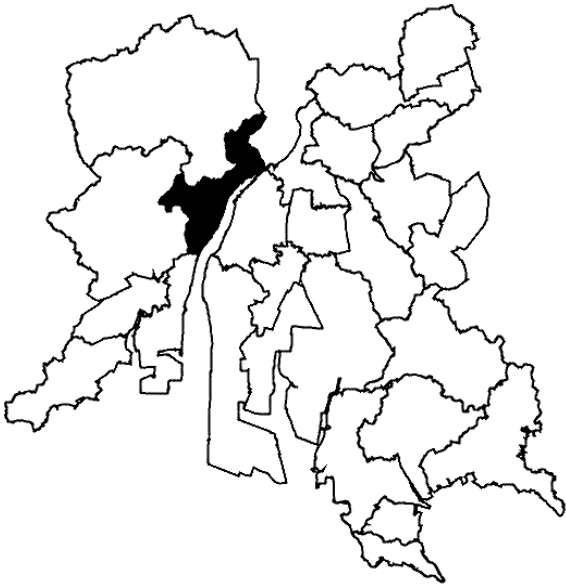
また、落ち着いて打ち解けられる雰囲気があるからこそ、認知症に対する日頃の悩みなども気軽に打ち明けることができ、それを受け止めてくれる人もいますので、「ちょこっと亭」はチームメンバーにとって、心の拠りどころになっています。



籠づくりの様子。手先を使うと健康にもとても良いですね。



削り絵に挑戦中。

玉 5	圏域名：船穂														
範 囲 船穂、柳井原各小学校区															
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：8,204 人 ・高齢者人口：2,343 人 （内 75 歳以上 1,351 人） ・高齢化率：28.6% ・認定者数：570 人 ・認定率：24.4% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市船穂町船穂 1861-1															
															
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）															
○ 居宅サービス <table> <tr> <td>・訪問介護</td><td>3事業所</td></tr> <tr> <td>・訪問看護</td><td>1事業所</td></tr> <tr> <td>・通所介護</td><td>2事業所</td></tr> <tr> <td>・短期入所生活介護</td><td>1事業所</td></tr> <tr> <td>・居宅介護支援</td><td>4事業所</td></tr> </table>		・訪問介護	3事業所	・訪問看護	1事業所	・通所介護	2事業所	・短期入所生活介護	1事業所	・居宅介護支援	4事業所				
・訪問介護	3事業所														
・訪問看護	1事業所														
・通所介護	2事業所														
・短期入所生活介護	1事業所														
・居宅介護支援	4事業所														
○ 地域密着型サービス <table> <tr> <td>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>2事業所</td></tr> <tr> <td>・地域密着型通所介護</td><td>1事業所</td></tr> <tr> <td>・小規模多機能型居宅介護</td><td>3事業所</td></tr> <tr> <td>・認知症対応型共同生活介護</td><td>4事業所(6ユニット)</td></tr> <tr> <td>・地域密着型特定施設入居者生活介護</td><td>1施設(29床)</td></tr> <tr> <td>・地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>1施設(29床)</td></tr> <tr> <td>・看護小規模多機能型居宅介護</td><td>1事業所</td></tr> </table>		・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2事業所	・地域密着型通所介護	1事業所	・小規模多機能型居宅介護	3事業所	・認知症対応型共同生活介護	4事業所(6ユニット)	・地域密着型特定施設入居者生活介護	1施設(29床)	・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(29床)	・看護小規模多機能型居宅介護	1事業所
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2事業所														
・地域密着型通所介護	1事業所														
・小規模多機能型居宅介護	3事業所														
・認知症対応型共同生活介護	4事業所(6ユニット)														
・地域密着型特定施設入居者生活介護	1施設(29床)														
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(29床)														
・看護小規模多機能型居宅介護	1事業所														
○ 施設サービス															
○ 通いの場等 <table> <tr> <td>・老人クラブ</td><td>1か所</td></tr> <tr> <td>・憩の家</td><td>1か所</td></tr> <tr> <td>・認知症カフェ</td><td>2か所</td></tr> <tr> <td>・ふれあいサロン</td><td>8か所</td></tr> <tr> <td>・老人福祉センター</td><td>1か所</td></tr> </table>		・老人クラブ	1か所	・憩の家	1か所	・認知症カフェ	2か所	・ふれあいサロン	8か所	・老人福祉センター	1か所				
・老人クラブ	1か所														
・憩の家	1か所														
・認知症カフェ	2か所														
・ふれあいサロン	8か所														
・老人福祉センター	1か所														

～集ったついでにショッピング～

又串百歳体操と移動式スーパーでの交流

又串百歳体操は、毎月第1・3木曜日に開かれています。

いきいき百歳体操やラジオ体操等の動画をテレビに映しながら、みんなで一緒に身体を動かします。

こうして定期的に身体を動かしているだけあり、皆さんとても健康的です。

体操を1時間ほど頑張ったあとは、お茶とお菓子を楽しみながらの茶話会タイム。

近況報告などでいつも話に花が咲いています。



体操の動画 DVD は何枚もあり、その日の気分で選んでいます。



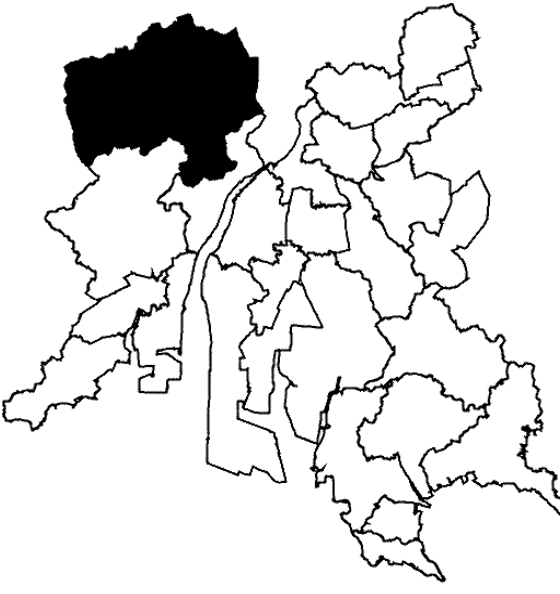
「こうやってお茶を飲みながら楽しく話せるようになって本当に良かったわ」

百歳体操を開催している又串コミュニティハウスの駐車場に、毎週月曜日と木曜日に移動式スーパーが来ています。そこで、買い物にきている人と又串百歳体操の参加者で会話が生まれ、もう一つの通いの場となっています。移動式スーパーで、実際に商品を選び買い物することと、会話に花が咲くことが楽しみとなっています。

買い物や、みんなと会えることが出かけるきっかけとなり、顔を合わせて会話することで、互いに元気をもらうことにつながっています。



「今日は何があるかしら？」買い物をしながら近所の人との会話が弾み、地域の人にとって大きな楽しみ場となっています。

玉 6	圏域名：真備	
範 囲 川辺、岡田、藺、二万、箭田、呉妹 各小学校区		
圏域の概況（令和5(2023)年9月末現在） ・総人口：20,414 人 ・高齢者人口：7,320 人 （内 75 歳以上 4,197 人） ・高齢化率：35.9% ・認定者数：1,368 人 ・認定率：18.7% ・高齢者支援センターの所在地 ：倉敷市真備町箭田 2159		
サービス基盤の現状（第8期計画期間中の開設予定分を含む。）		
○ 居宅サービス		
・訪問介護	3事業所	
・訪問看護	3事業所	
・通所介護	8事業所	
・短期入所生活介護	3事業所	
・居宅介護支援	5事業所	
○ 地域密着型サービス		
・地域密着型通所介護	1事業所	
・認知症対応型共同生活介護	2事業所(4ユニット)	
・地域密着型特別養護老人ホーム	1施設(29床)	
・看護小規模多機能型居宅介護	1事業所	
○ 施設サービス		
・特別養護老人ホーム	1施設(80床)	
○ 通いの場等		
・老人クラブ	30か所	
・認知症カフェ	1か所	
・ふれあいサロン	28か所	
・老人福祉センター	1か所	

いつまでもみんな笑顔で 送迎付きサロン

後楽サロン『みんな笑ってん』

フレイル予防に関して大切なことは、日頃からの人とのふれあいや、定期的な運動の機会です。各地でサロン活動は行われていますが、なかには「近くにサロンがない…」「サロン会場まで自分で行くことが難しい…」そんな方もおられます。

そんな声をもとに生まれたのが後楽サロン『みんな笑ってん』。令和4年12月に始まったこのサロンは、真備地区内の特別養護老人ホーム「シルバーセンター後楽」の施設内で健康体操を行っています。

施設の相談員が中心となり、2週間に1回の健康体操を行っています。9名で始まったサロンは現在20名以上の参加者となり、地域にとって、なくてはならない通いの場となっています。



子どもから高齢者まで世代を超えた繋がりづくり

呉妹地区社会福祉協議会の地域食堂と互近助パントリー

令和3年3月から始まった「地域食堂」。「コロナ禍での一人きりの食事を防ぎ、バランスの取れたものを食べて欲しい」という思いから、呉妹地区社会福祉協議会と、互近助パントリーサポーター「ポプリ」が協力して実現しました。

小学校の夏休みに2回、冬休みと春休みに1回ランチを提供し、世代を超えて多くの方に喜ばれています。小学生や地域の方が、毎回平均で100名近く呉妹分館に集まります。

休み中一人でお昼ご飯を食べる小学生も、日中一人でご飯を食べる高齢者も栄養満点のランチを、皆で楽しむことができます。



献立は、互近助パントリーの食材と地域で出来た野菜やお米などで、バランスの取れた献立を工夫し、提供しています。作るのは地区社協の役員と有志の皆さんで、若い世代と高齢の世代の人たちが一緒に料理をすることで交流の場にもなります。会場設営は地区社協の男性陣の役割です。地区社協の会長は「地域の皆さんに喜んでもらえることが一番。皆さんの心に明かりを灯し、楽しみや生きがい届けたい。」と話されます。呉妹地区の皆さんが、笑顔いっぱい、いきいきと活動されています。